

14. 21-586

21



1200501162647

586

織物海外市場調査報告

(マニラ、南阿、聯邦、ペ、マ、ウ、カ、ダ、セ、ビ、ハ、ル、葡、東、ア、フ、リ、カ、
シ、リ、ヤ、希、臘、レ、マ、マ、ヤ、ネ、カ、リ、カ、エ、ゴ、カ、ス、ラ、ビ、ヤ、キ、エ、ー、バ、)



始



正誤表

目次 一頁 各々植民地及保護領の行

は一字上る

同 一頁

ウガンダ保護領の次にタガニ
カ委任統治地を加ふ

本文 一二頁

各々植民地及保護の次に
領を加ふ

昭和三年八月

(代謄寫)

綿織物海外市場調査報告

(マニラ・南阿聯邦・ケニヤ、ウガンダ・ザンジバル・葡領東アフリカ・
シリヤ・希臘・ルーマニヤ・ブルガリヤ・ユーゴスラビヤ・キニューバ)

日本輸出綿織物同業組合聯合會

本調査は昭和二年度商工省派遣左記旅商綿織物擔當諸氏の調査報告に係るものなり

第二班 小 倉 誠 一 氏

(マニラ・南阿聯邦・ケニヤ、ウガンダ
ザンジバル・葡領東アフリカ)

第三班 小 川 清 藏 氏

(シリヤ・希臘・ルーマニヤ・ブルゴリ
ヤ・ユーゴースラビヤ)

第四班 松 村 亮 吉 氏

(キユーバ)

綿織物海外市場調査報告

目 次

マニラ	(一)
南阿聯邦	(五)
ケニヤ植民地及保護領	(二)
ウガンタ保護領	(三)
ザンジバル保護領	(六)
葡領東アフリカ	(四)
シリヤ	(七)
希臘	(八)
ルーマニヤ	(九)
ブルガリヤ	(一〇)



り 今 寄贈本

ユーゴースラビヤ……………(八七)

埃及及びバルカン地方の旅商を終りて……………(九)

キユーーバ……………(九)

綿織物海外市場調査報告書

1421-586

比律賓

一、マニラ綿製品の市況



比律賓全諸島の經濟界を左右する麻の市況面白からず特に綿製品の最需期たる一、二、三月に於て麻相場普通標準品(工格)二十七、八圓のもの二十一圓五十錢まで低落不振の影響を蒙り綿製品の賣行振はざりしも比較的不要期たる四月(當月の不要期たるは一、四、七、十の各月二十日其の總賣上金高の一分五厘を政府に上納する爲めに買控へらる爲なり)に入りて反つて賣行よろしく本邦品の相場左の通りに御座候

四	紅	紅	更	五	D	綿
色	天	金	紗	枚	ホ	三
ネ	笠	巾	五	朱	ブ	綾
ル		物	色	子	リ	二十七吋物
					ン	

旅商第一班綿織物擔當
伊多波俊吉報告

〇、二九五
〇、三五〇
〇、二三〇
〇、二〇〇
四、八〇〇
〇、二一〇



捺染細綾
黒細綾

〇、二八〇〃
六、八〇〇〃

(此地大体重量税を課するも前記値段は平均凡そ従價二割五分の税を含むものとす)

一、綿製品の市場に就て

マニラ市ロサリオ路に蟠居せる革商は全部綿布商なるも近年地方商筋に對する貸倒れの爲め非常に之等問屋の勢力衰へ來り昔日の如からず充分に突込候はゞ彼等特有の經濟組織に對抗して現金賣を行ふも十二分に活動の餘地を認むるも今尙僅かに大同貿易の活躍を見るのみにて今後邦商の進出を希望に堪へず候

一般に當市場に現はる日本品は非常に中途半端の地位に在り格安品は米國品に、高級品はマンチエスター品に壓せられ綿製品總輸入高の内僅かに二割五分を本邦より輸入するに過ぎず將來は安物よりも寧ろ南洋一帶に於けると同じくより優良品を當市場に送る必要を痛感仕り候

三、展示會に就て

阿波組合輸出のシジラは格子物好評にし奎ては殆んど顧られず候

捺染シジラは婦人用着物として需要増加ある様思はれ候

綿縮の將來は大なる見込なき様にて賣れるとすれば極安物かと存じ候、所謂マニラ更紗はマニラ向きとして本邦は多年の經驗を有せるものなるも最近捺染の不完全により大いに其の聲價を失墜し目下は下等品は米國より上等品は英國より輸入せる現狀に御座候

縞三綾は日本品は柄の變遷激しき爲め好評なるも今後は南洋諸島同様漸次捺染縞物に變る傾向顯著にして捺染縞細綾の輸出は今後最も有望ならんと存候、之れはワイシャツ、上衣用として恰好の品たる爲め需要増加ある理由に御座候

捺染縞ポプリン亦有望にして値段の點よりD木綿級のもの歓迎され高價なる高級品は餘り喜ばれず候、一般に本邦に普通製せらるゝ二十七吋ものよりも二十四吋物又は二十五吋物を好み居り候

人絹織類は最も有望にて紋織を特に然りとす、目下盛んに輸入されつゝある米國品に充分に對抗し得る見込あり殊に總人絹織類に就きては福井、京都方面の製品をより安く供給せば米國品を驅逐する事敢て難事に非らず安物に就ては瓜哇と同じく輕目の人絹二十四吋もの有望に候、無地染浴衣地は一時非常に歓迎されたるも近時染色の不堅牢の爲め賣行頓挫し名聲を墜せり今後は埼玉組合、鐘紡淀川工場の人絹織、ジョウゼットン、シャツ地等好評にて有望ならんかと存候

四、結論

今回南洋諸島を一巡して特に感じ候は日本綿製品も漸次行詰状態に陥りつゝありと前途を懸念する言を屢々耳に致し候も現在に於ける輸出は最も多量に輸出せるマニラ、爪哇すら尙綿製品輸入高より見る時は二割五分に當り他の地方は僅々一割四分に過ぎざるを見れば前述の懸念の誤れるを知り得べく一考を要すべき事柄と存せられ候、更に高級なる製品をより安く輸出する方法を研究努力せば幾多の點に於て今尙惠まれたる好條件を有せる本邦綿工業は地理的有利の地位にある南洋に於て今後一段の發展を爲し得るは左まで難事に非らず決して悲觀すべきものに非らずと存候

綿製品に關する登録商標の擁護問題も是非解決すべき重大なる問題にして現在の類似商標品の續出は之の必要を最も雄辯に物語れるものにして之が防止の萬全策としては組合組織の防止會を設置し各地に一人宛位の防止監視員を派遣して之が根絶策を講じ我商品の名聲を擁護しては如何かと思はれ候、Chamに關する仲裁々判に付きては各地一般之を認めず英國の勢力範圍たる彼南、新嘉坡、盤谷等に之を認むるも其他は之を認めず裁判所の判決に倚り本邦商の不利となる事尠ならず之に對しては在外公官吏の活動を熱望に堪へず候

將來の日本品取扱高に就ては過去に於て屢々華商の排日的ポイコットを行ひ其の都度土人はより高價なる他國

製品を購はされ苦き経験を有せる爲め漸次華商の排日ある毎に商權は彼等の手より土人商の手に移りつゝあり且つ土人は一般に親日傾向あれば土人商の邦商と直接取引希望する者増加しつゝあるは誠に喜ぶべき傾向と思惟せられ候、然し乍ら直接取引は其の華商たると印度商人たると土人商たるとを問はず大いに警戒を要す、過去に於ては輕卒に之等と直接取引を爲し手痛き打撃を蒙りたる邦商も尠からず假令取引熱望者あるもよく之が信用、資産状態を調査の上取引を行ふの要有之様存せられ候

南洋諸島に於ける仲繼港は歐洲戰亂以來漸次日本より各地に直航路開通の爲め仲繼港としての背後地を或は失し或は狭少となりつゝあるは注目を要すべく之が爲め背後地の商人も需要期切迫せざれば買付を行はず其の結果荷渡期間の餘裕なく僅かの積遅れにも問題を惹起し易ければ適當なる時期を見て餘裕ある取引を行ふ要を認め申候 (昭和三年五月十二日付報告)

旅商第二班綿織物擔當

小倉誠一報告

亞弗利加南阿聯邦

南阿聯邦は喜望峰州、トランスバール州、ナタール州、オレンヂフリースタートの四州より成立つて居る。面積は四七二、三四七平方哩で、人口は左の通りである。

バンツール族	四、九五三、七四三
歐洲人	一、六一〇、七七四
アジヤ人	一七〇、九三四
混血人其他	五五八、四七六
合計	七、二九三、九二七

右は一九二四年度の調査である、歐洲人中約五割四分は和蘭系で、三割六分は英國系である、亞細亞人の大部分は印度人である。

一、織物の需要状態

茲に南阿聯邦市場とはダーバン、ジョハネスブルグ、ケープタウンの三市場を云ひ、此等三市場を中心として話を進めることにする。

南阿聯邦全体に於ては統計上より織物の輸入を見れば綿織物は絹織物より多く輸入されて居るか、日本よりは

絹織物の方が綿織物より多く輸入されて居る。
左に綿反物、絹反物、人絹反物の輸入統計を掲げる。

綿反物 (一九二六年度)

輸出國	金額(磅)
英國	二、五八〇、一八二
印度	三〇、六〇七
暹羅	六、二五四
日本	七二、三八一
義利度	六九、九五九
太蘭	三七、七一〇
佛逸	一二七、七〇六
獨逸	八八、一八三
和蘭	一二八、八四六
伊太	四、六七二
波蘭	一四、〇六二
瑞西	一五五、九八九
日蘭	四五六、〇二九
米蘭	二、三四〇
其他	三、七七四、九二〇
合計	

金額(磅)

人絹反物 (一九二六年度)

輸出國	金額(磅)
英國	二五二、三二三
印度	三、九八四
暹羅	一〇、九九六
日本	六、〇〇一
義利度	一、七九三
太蘭	一六〇、五一二
佛逸	七、八五七
獨逸	二七、七八〇
伊太	四八、五三七
瑞西	九、九五七
支那	六一九、三〇一
日本	一、五三五
其他	九七一
合計	一、二五一、五四七

金額(磅)

佛蘭西	二、五七九
獨逸	一、四七一
伊太利	八五一
瑞西	一、八五七
日本	一、〇九四
米國	三一六
其他	四七
合計	三三、三一二

次にダーバン、ジョハネスブルク、ケープタウンの商人より聞きたる需要綿布其他の意見批評について述べる。

- イ、ワイシャツ地は相當需要がある、細い縞と太い縞との交つた縞物で、色は多様に變つたものがよく二十七日三十碼ものがよい様である。
- ロ、粗布は四十碼もので龍C、九龍が賣行がよい。
- ハ、ドリルは鷺鳥、ライオン印等が評判がよい。
- ニ、トランスバール州は鑛業の盛な所であるから之れに従事する人々の衣服としてカーキードリル又はドリルの紺地に白の捺染したものも多く需要されて居る。
- ホ、綿縮は三十時四十碼又は二十碼もので安物がよく賣れる、品質のよいものは安物に比して賣行は少い、而して品質のよいものは無地もの、縞物、花のやうな模様ものがよい。
- ヘ、小倉織は鑛業に従事する人々の衣服として相當需要がある。
- ト、綿フランネルは四十碼ものがよい。
- チ、ポイル、トブラルコの日本品も相當輸入されて居る。

リ、綿毛布はカフアー(土人の名)用として需要あり五十八時、六十時一封度半もの、六十時、六十四時一封度四分ノ三、又は二封度もの等の賣行がよい、因に南阿は牧畜業の盛な所であるから羊毛のブランケットが出来、併し上等ものではない。

ス、着物は綿縮又は絹もので無地、意匠を凝したるもの、刺繡を施したるものが需要される。

ル、南阿には各種の絹物が日本より最も多く輸入されて居るが其日本について南阿人は餘り多くを知らない、最近日本と云ふ事を多少共了解して來たが未だ十分とは云へないから多に宣傳紹介する必要がある。或商人の言によれば活動寫真にて絹織物製造の工程を見せるのも日本宣傳紹介の一端ともなるであらうと云つた。

一、商 習 慣

南阿聯邦の商人は英、米、蘭、獨、印、猶太人等で、最も多いのは英國商人で次が和蘭商人である。近來猶太人の商人は次第に勢力を増し英、蘭人の地盤を蠶食しつつあり、現今ではジョハネスブルグに最も多くの猶太商人が居る。之等商人は神戸、横濱等に代理店を有して居るものが多いから神戸、横濱との取引關係を結ぶも南阿貿易發展策であらう。南阿直接貿易の際は輸入業者のみとの取引關係を結ぶよりは信用あるコンミッションエゼントを選び取引をする方が多い、何故ならば元來南阿取引の特長ともいふべきは信用あるコンミッションエゼントに在つて、多數のコンミッションエゼントは大問屋又は大小賣店より注文を集めて外國に引合をするのであるから一の輸入業者のみの需要よりは多き注文をコンミッションエゼントは海外に發するからである。之等コンミッションエゼントは大問屋又は大小賣店の注文を集めると同時に年に二、三回地方出張して注文を集めて居る、南阿市場で信用狀發行の條件を申出でも殆ど問題にならず日本商人としては誠に困るのであるが之れが商習慣となつて居るので仕方がない、大抵 D/A 一覽拂信用狀なしの D/P である。

南阿市場の値段はよくこなされたものと云ふ事が出来る、何故ならば直接輸入業者は直接海外に打電して値段

を問合はせると同時にイベントをして値を入れしめ有利の方を執るからである。
南阿市場で倫敦經由の取引を申出るものがあるけれどもそれは現在は少い様である、從來南阿の經濟上英國に
依頼する多く従つて取引も倫敦經由であつたが、大戰後はこの傾向はなくなり現在では倫敦のみによらずして海
外との直接貿易を望むもの多くなつた様である。

一、税 關

南阿聯邦は製造業保護の政策の下に聯邦内に於て製造し得る輸入品の税は高率で、原料品に對しては低率若く
は無税である。例へば絹織物の如きは比較的税率でシャツ製造業者の輸入する綿、毛及び綿毛交織の如きは無税
である、製造工業の見るべきものなき聯邦に於て此の政策を執るは寧ろ當然といふべきである。以前は英國製品
の殆ど全部に對し一律に三分の特惠戻税をした居たが、現在では英國より輸入した方が利益であると思はるゝも
のゝ外は特惠戻税はないのである。英國製靴下綿布は各従價五分の戻税がある。

尙現行關稅法は一般税率(最高税率)及協定税率(最低税率)の二種に區別せられて居て、後者は外國と關稅
上の協定を締結した場合に適用せられるのであるが此協定を結んだ國は未だ一つもない。
次に織物關係の一般税率の二三を掲げる。

綿 友 物	從 價	一割二分五厘
絹 反 物	從 價	一割五分
綿製ブランケット	一封度	一 志
	從 價	二割五分

何レカ多キニ從ヒ課セラレ重量税ハ
二志六片ヲ最大限トスル

一、購買力と季節との關係

當國の産業中最も重要なものは金、金剛石、石炭等の如き鑛業であつて之れは國家財源の主なるものとなつ

て居る位である。農業は鑛業に次いで重要な位置を占め甘蔗、棉花、煙草、果實等を出す、牧畜業は農業の副業
ではあるが、之れも亦重要な産業で殊に羊毛の如きは著しい産額となつて居る。當國の産業は外にもあるが之
等の産業が重要なものである。之等の産業によりて當國は直接、間接に生活して居るのであるが鑛業による所は
最も大である。

當國の氣候は大体に於て日本のそれと反對であるから五、六、七、八、九月頃が當國の冬である。此季節を需
要期と見てよからう。

一、ダーバンに於ける見本展示會

モンバサより三月二十一日午前ダーバンに到着して、三月二十八日午前ジョハネスブルグに向つた。三月二十
三、四兩日ダーバン・スミスストリート・スタツタフオールドビルヂングで見本展示會を開いた。而して日本郵船の
代理店で、且又日本名譽領事であるダブリュー・アール・ライト氏並に當地出張中のモンバサ日本棉花のディー・セ
ント・クレア氏の盡力に與る所であつた、今までの展示會に來た者は多く亞細亞人であつたが當地の展示會に
は澤山の白人が出掛けて來た、彼等は絹織物よりは絹織物に就て聞くものが多かつた。私の見たダーバン・ジョ
ハネスブルグ・ケープタウンに於ては土人に至るまで絹物を使用して居る。之れは東阿の土人の簡單なる衣服と
は大に其趣を異にして居る。田舎は兎に角として前記都會以外の都會に於ても同じ傾向と想像される、當國は日
本の絹織物の得意先と云ふよりは絹織物の得意先であるから將來絹織物の旅商を出すことは徒事ではない。

一、移民法と本邦人入國手續

一九一三年現行移民法は公布せられたもので、其第四條第一項(a)に於て
「所管大臣ハ經濟上ノ見地及風俗習慣ノ相異シ居ル點ヨリ聯邦若クハ其ノ一州ニ不適當ナリト思考スルモノハ其
階級ノ如何ヲ問ハス之レヲ禁止移民トス」

と規定し、内務大臣は亞細亞人を禁止移民と認めて居る。更に同法第八條第一項に於て「禁止移民ハ聯邦内ニ於テ商業若クハ其他ノ生業ニ從事スルタメニ要スル鑑札ヲ下附セラレザルト同時ニ土地及不動産ヲ所有シ又ハ賃借スルコトヲ得ズ」と制限せられて居るから昨今日本のみは多少共了解され多少の融通は利くとしても嚴格なる意味に於ては本邦人の當地に來りての商内は出來ない譯である。

次に亞細亞人の入國は移民法に依つて禁せられて居るが、聯邦政府は本邦人に對しては好意を表し一時的假入國許可書を發給して自由に入國を許して居る。尙本邦人の渡航に關しは左記の手續を履むべきである。

- 一、本邦駐在英國領事官の査證を得ること。
- 二、遅くも聯邦に到着一ヶ月前其氏名、渡航の目的、乗船名、到着豫定日、到着港名及滞在日數等を在ケトプタウン日本領事館に通告し、領事官より豫め聯邦内務省の承諾を取付けて置くこと。
- 三、上陸の際假入國發給手数料として英貨一磅を納付し、尙十磅乃至十五磅の供託金を移民官へ提供すること。
- 四、假入國許可書の有効期間は一ケ年以内とせられ、且一ケ年毎に書換へられるものであるが引續き五ケ年以上在留出來ない。
- 五、一等船客の各寄港地に於ける上陸は自由で前記の手續をなす必要がない。(昭和三年四月十五日付報告)

ケニヤ殖民地及保護ウガンダ保護領

一、織物の需要狀況

ケニヤウガンダは行政上は判然たる區別はあるけれ共經濟上に於ては離るべからざる關係にあるから經濟上の一單位と見て話を進める。

綿織物は當國輸入貿易に於ては最も重要なものである。一九二七年度綿織物の輸入額は一、二二四、一一三磅で全輸入額の一割四分六厘に當り、之に對する輸入税は二三二、八〇〇磅で全輸入額の一割九分八厘六毛に當つて居る、一九二七年度の綿織物一碼平均値段は六、二片、一九二六年度は七、五片、一九二五年度は八、二片で綿毛布は一九二七年度は一枚平均値段一志一一、二五片、一九二六年度は二志二、九片である。
次に過去三ケ年の輸入織物を各品種別に表示すれば左の通りである。(金額單位磅)

種類	一九二五年度		一九二六年度		一九二七年度	
	金額	百分率	金額	百分率	金額	百分率
未晒木綿	四〇九、七〇〇	二七	三三三、二七	三〇	二九九、六〇三	二七
晒木綿	一一四、八四八	七	八六、五五五	八	八〇、四三三	七
捺染木綿	一三三、九二二	九	九三、三二〇	八	一〇五、二六八	九
染色木綿	三〇四、七九八	二〇	一九三、七三三	一八	二二六、七四三	二〇
色木綿	二六四、八四九	一七	二二三、七九八	二〇	二五〇、二九〇	二三
綿毛布	三一一、〇一五	二〇	一七三、三六八	一六	一六一、六六八	一五
合計	一、五八、一三三	一〇〇	一、〇八二、八八〇	一〇〇	一、二四、一三三	一〇〇
總輸入ニ對スル百分率		一九・〇六		一四・六〇		一四・六〇

次に過去三年の輸入綿織物を輸出國別に表示すれば左の通りである。

輸 出 國	一九二五年		一九二六年		一九二七年	
	金 額	百分率	金 額	百分率	金 額	百分率
英 國	四七、七七一	三三	三六、五五六	三〇	三三、五三三	三〇
印 度 及 緬 甸	二〇三、九三三	一三	一九、七九九	一三	一三〇、二八二	三
獨 逸	八九、〇三七	六	三〇、八七六	三	二六、六七五	二
和 蘭	三三、六九〇	二	二一、四四三	一	二四、八七五	二
日 本	二七四、五五五	八	二四一、三六九	三	二四、八〇三	三
米 國	八六、一六〇	六	五、九三三	五	七、七七一	七
其 他 國	八五、一〇七	五	八〇、三六四	七	六九、三三四	六
合 計	一、五八、一三三	一〇〇	一、〇八、八八〇	一〇〇	一、二四、一三三	一〇〇

大体に於て英國は主として高級品を、和蘭は綿毛布を、日本及米國は未晒木綿を供給して居るのである。
次に國別品種別の統計を示せば左の通りである。

未晒木綿	一九二七年	一九二六年
英 國	一九二、七三三磅	七二、二六二碼
印 度 及 緬 甸	二、八八〇、二八五	二、九一〇、八〇四
白 耳 義	二〇八	七五〇
埃 太 利	二六二、八〇〇	二二五、〇〇〇
支 那	四三、五〇〇	六七四
致 須 國		

和 蘭	日 本	米 國	合 計	晒 木 綿	英 國	愛 蘭	印 度 及 緬 甸	埃 太 利	白 耳 義	佛 國	獨 逸	和 蘭	伊 太 利	日 本	米 國	瑞 西	合 計	捺 染 木 綿	英 國	印 度 及 緬 甸
三九、九〇〇	三、六三〇、一七五	四、九八二、二一〇	一六、九八七、〇四五	一九二七年	一、七五四、四三一碼	一六二	一八、三四六	二、二五〇	四、一三三	一一五	二〇、八九九	九一六、四八三	七、四三九	四四三、五三〇	七、二八〇	三、一七五、〇六八	一九二七年	二、〇六七、八五七碼	一三、五三〇	
五二〇	一六〇、〇七五	七六、一七四	二九九、六〇三	一九二六年	四五、六四二碼	二二三	五九八	七	一四四	六	四四四	二四、二五〇	三七一	八、六四八	二二六	八〇、四三三	一九二六年	六六、一六一碼	四、四五四	
四、八〇〇	八、二六三、六五七	二、七一八、〇四一	一四、一九五、三三四	一九二六年	一、六七四、二三〇碼		七〇、二三八		二五四	八九	二七、六八六	七六三、〇〇五	八、一八一	二二四、七二〇	三、四四八	二、七六七、四〇五	一九二六年	二、一一九、五五六碼	六八、一一五	
一二五	二〇二、七三九	五一、五二六	三三三、一二七	一九二六年	五二、八四二碼		二、三二六		二五	一一	八一	二四、三八一	三六九	五、四三三	一〇六	八六、五五五	一九二六年	七八、〇三七碼	二、七六九	

奧太義那 支那 致須 佛國 獨逸 和蘭 伊太 日本 瑞西 米國 伊領東 合計 染木綿 英 印度及緬甸 亞刺比亞 埃太 白耳 支那 致須 國

一四、六四九	二〇、四七七	七、二三三	六六〇	六五、八三七	四四一、九七一	一四五、六八三	四九八、五四〇	七九九	一、〇六三	三、四〇〇、八六九	一九二七年	三、七二六、四八七碼	二〇一、六七〇	一五九	一六、四九一	九、八一	五〇〇	五、三九八	四二八	七三九	五〇	一九九	八〇	二、四七四	一五、四七〇	三、三〇八	一一、七九四	七七	三四	一〇五、二六八	一七三、八〇五磅	五、九八六	一〇	一、二〇三	八〇〇	五三	四四七	二、八四四	一六	二、九二五	七、九六〇	六二〇	五二二	三	二〇一	八〇	九二、三一〇	一五二、〇二〇磅	七、五八八	一二三	四四九	一、〇三九	五〇
--------	--------	-------	-----	--------	---------	---------	---------	-----	-------	-----------	-------	------------	---------	-----	--------	------	-----	-------	-----	-----	----	-----	----	-------	--------	-------	--------	----	----	---------	----------	-------	----	-------	-----	----	-----	-------	----	-------	-------	-----	-----	---	-----	----	--------	----------	-------	-----	-----	-------	----

佛國 獨逸 和蘭 伊太 日本 瑞西 米國 伊領東 合計 色木綿 英 愛蘭 印度及緬甸 其他ノ英領 亞刺比亞 埃太 白耳 佛國 獨逸 和蘭 伊領東 阿

九、七四九	八六、四一一	七五三、八三八	七九、五七五	三一六、一一二	七、二七四	七、六六八	五、二二一、一五三	一九二七年	九〇〇、三一六碼	二〇三	二、三四一、六七六	一、四六六	一六、一二六	二、二二六	三四四、六九五	一、八九三	一二〇、八三六	一、五二七、〇七一	八、七七八	四九八	四、四一一	二六、九三五	五、一三八	六、五七〇	五九四	二九三	二二六、七四三	三二六、七四三	三、一四一	五九、二八三	四四六、九二二	三六、三一六	二〇三、三七七	七、一〇四	一九、四五八	一八八	三、七六九、三八五	一九二六年	六七六、九七三碼	四	五九、六一〇	九一	七六二	六八	一八、二七一	一五七	五、三一六	六三、八二七	八六一	三、一四一	二〇二	四、七三七	一九、六九五	二、二四八	四、三三三	五五〇	六七七	一九三、七二二	三四、八八三磅	五七、六八五	六一九	五九一	二八、四四六	三八四	六、四三三	五一、四五五	二、一六三
-------	--------	---------	--------	---------	-------	-------	-----------	-------	----------	-----	-----------	-------	--------	-------	---------	-------	---------	-----------	-------	-----	-------	--------	-------	-------	-----	-----	---------	---------	-------	--------	---------	--------	---------	-------	--------	-----	-----------	-------	----------	---	--------	----	-----	----	--------	-----	-------	--------	-----	-------	-----	-------	--------	-------	-------	-----	-----	---------	---------	--------	-----	-----	--------	-----	-------	--------	-------

伊太利	六〇、八四九	三、一二三	二二、一〇八	一、一四四
日本	二、九五四、七三二	五八、六九六	一、一八七、五七九	二八、三五二
瑞西	二四、九九八	一、三三五	二〇、四四〇	一、二三〇
合計	八、三〇五、八六五	二五〇、三九〇	五、七五九、五六四	二二三、七九八
綿毛布	一九二七年		一九二六年	
英國	四六、三四八枚	六、八九五磅	三三、六二一枚	七、三五九磅
印度及緬甸	六〇、〇四〇	四、六七四	五七、一五四	六、二五六
白耳義	一六一、八六〇	一八、九二五	一八五、二三八	二五、五五九
致須國	一〇、一七五	一、七一	一〇、三〇〇	一、九二四
佛國	一六、八六〇	三、二七一	二五、四三九	四、四六九
獨逸	一二〇、八七四	一四、〇三〇	一四七、六七九	一六、九六九
和蘭	一、二四四、二七四	一一〇、六七三	一、〇六六、九一三	一〇七、八二七
伊太利	八、一三三	一、四七三	一六、九四二	三、〇〇五
日本	一〇〇	二〇		
日國	二四	四		
合計	一、六六八、六八八	一六一、六七六	一、五四三、二八六	一七三、三六八

一、モンバサ市場

印度人は古くより東阿移住を企てて居るのであるから東阿生れと云ふものも随分ある商業關係に於ては如何なる所へでも喰入つて居て、其勢力奪ふべからざるものがある。殊に日本商品を取扱ふものに至ては印度人を措いては外は無いのである。併し當地商人にも殖民地氣分を有するものもあるから實際取引に於ては十分注意を要すると思ふ。孟買商人を經由して多量の日本品を取扱つて居る孟買商人は彼等に日本商人よりは有利なる條件を與へて取引をして居るのである。

モンバサはケニヤウガタを背後地とする重要な商港であつて、當地商人は孟買商人と關係を有すると同時にナイロビ、ジンジャ、カンバラ等の商人とも關係を有して荷捌きをして居る。併し印度に於て見るが如き大なる商人はモンバサにはないのである。彼等の有力なるものは信用狀を發行するのであらう、以前は手形の支拂をロンドンに於てするものが、現在ではモンバサに於て手形の支拂をするものが多くなつて來た。

當地には三つの銀行がある。即ち National Bank of India, Standard Bank of South Africa, Barclay Bank である。之等三銀行は東阿各地に支店を有して非常の勢力を有して居るが、金利高又は爲替取引等に關し顧客に不便の點が少くないから、日本の銀行が設置したら非常に便利なことと思ふ。

通貨は志 (Shilling) を以て法定通貨の單位と定められて居る一志は百仙である。モンバサに於ける見本展示會は三月七、八兩日 The Laljeina Building に於て開催した、來場者の大部分は印度商人で、白人は少數であつた。來場者は粗布、捺染細綾、縞三綾に付ては熱心に質問する所があつた。當地商人より聞きたる所によれば、縞リンと捺染細綾は孟買を經由して輸入されて居る。前者は普通チェック (Check) と稱せられて居る、色は藍、黄、赤、黒等である。流行は常に變化するのであるから創造的に柄は變化させねばならぬ。組合せは多ければ多い程よいので十種以上の組合せを要求して居るから僅かの組合せでは賣行はよくない日本の縞リンに對抗して英國より縞柄を捺染したものが輸入されて居る。之れを Check, Striped, Printed と云つて居る。之れは見榮えも縞リンよりは好く、勿論値段も高いが數量に於ては縞リンの方が遙に多いのである。捺染細綾は日本品の獨占である。柄、色は之れがよいと決める事が出来ない、次から次へと柄、色を變化させる工夫が必要である。一個の組合せは同柄で色が違ふと云文で物足りない柄が違ふと同時に色も違はねばならぬ。概して安價な普通品が需要が多い、綿毛布の需要は相當ある。和蘭品最も優勢で、白耳義品、獨逸品之れに次ぐ、

歐洲戰爭當時は日本品盛に輸入されたものであるが戦後は輸入減少し、今日は殆ど輸入されて居ない。其主なる原因は第一値段の點に於て外國品に對抗出来ない。第二は色、模様、點に於て外國品は絶えず變化して居るが、日本品は餘り變化がないからである。毛布にK・A・Rなる文字がスタンプされて居るものがある。之れは外國商人が土人の心理を洞察したもので、K・A・Rは King's African Rifle の畧で、之れはタンガニカ、ケニヤの若き勇士の好む所と云ふて居る。毛布の建値は一コジヤ(Corja) 何志で一コジヤは二十枚一俵は十二二分一コジヤ即ち二百五十枚入りである。

其他の商品に就てはタンガニカの部に述べる。

一、購買力と需要季節

ケニヤは面積二四五、〇六〇平方哩、人口二、五一八、六四三人(土人二、四七三、〇一〇、印度人二二、八二二、アラブ人一〇、二〇二、歐洲人九、六五一、ゴア人二、四三二、其他六二七)ウガンダは面積九四、一三一平方哩、人口三、一四五、四四九人(土人三、二二六、七六九、歐洲人一、四五二、アジア人七、二二九)である。ケニヤは珈琲を主産とし玉蜀黍、サイサル麻、苧達、皮革等を産出し、ウガンダは棉を主産として珈琲、唐辛子、砂糖等を産出する。購買力の消長は之等の産出状態如何によるのである。人口の大多數を占むる土人の購買力の消長は日本輸出貿易に重大なる關係を有する事は勿論である。今土人の貨幣に對する觀念を見るに、都會地に住む土人は別として奥地の土人は貨幣價值を認めて労働に従事すると云ふよりも一ヶ年各三十志の人頭税を納むるために労働に従事するのである。何故なら彼等には殆ど生活苦など、云ふ事は全然ないからである、彼等に金を持たせば江戸兒を氣取つた譯でもなからうが宵越の金は使はぬと云つた具合に直に消費し盡して貯蓄心は更にない。土人に貨幣價值を認めさせる事は購買力を増進せしめる方法なのである、一般に棉花を始め、農産物の出廻り時期が綿布の需要時期である。其需要時期は地方により多少の相違はあるけれど共大体に於て十一月頃より翌年の六月頃までである。

一、關稅制度

ケニヤウガンタは元別個の關稅があつたが、一九一七年再國稅關を合併して關稅同盟を作つた。現行の關稅定率に Customs Tariff Ordinance 1923, によるもので、一九二四年一月一日より實施せられた其大綱は次の通りである。

第一類	特定輸入稅	個數容積又は重量により各別に定率を定む
第二類	從價三割稅	費澤品類に課す
第三類	同 一割稅	一般雜貨及原料品に課す
第四類	同 二割稅	他類の何れにも屬せざる物品に課す
第五類	無 稅 品	産業の發展及教育の普及促進すべきもの及び官吏傳道者宛仕向品、旅客携帯私用品等なり、ガンニーバツグ、石炭等もこの内に含まる

タンガニカは一九二四年一月の協定により關稅定率はケニヤウガンダの定率を用ふることとなる。現在はタンガニカはケニヤウガンダの關稅同盟に加入して居る。ケニヤ、ウガンダ、タンガニカの何れかに一度輸入されて課稅された物品は再輸出されて、此三國の何れに這入つても無稅なのである。而して其輸入稅は消費國の收入となる。之れは一九二七年八月一日より實施されて居る。ザンジバルはこの關稅同盟に加入してをらぬからザンジバルより再輸出の時はケニヤ、ウガンダ、タンガニカに於ては課稅せられるからザンジバルは此點に於て他の三國より不利の立場に在る。

綿布の關稅に就て見るに、生地物は前記第一類に屬し、荷造込重量一封度に付四〇仙、加工綿布は前記第四類に屬し從價二割である。(昭和三年五月五日付報告)

タンガニカ委任統治地

タンガニカの面積は三七三、四九四平方哩、人口は四、一二四、四三八、其内土人四、一〇七、〇〇〇、印度人九、四一一、アテプ人四、〇四一、歐洲人二、四四七、ゴア人及葡領印度人七九八、其他四七一である。
 産業は農業及牧畜が主なるもので、農業に於ては棉、珈琲、サイサル麻、落花生、コブラ等で牧畜は羊、山羊、驢馬、豚等である。之等産業の開拓經營の餘地は十分ある様である。

一、綿 布 事 情

今綿布に關する論入統計を示せば左の通りである。

未晒木綿 (單位磅)	輸出國名	一九二五年	一九二六年
英 國	英 國	一九二五年	一九二六年
ザンジバル	五、六六三	五、一三七	
ケニヤウガンダ	一、三七〇		
英 領 印 度	七 八		
英 領 印 度	一四三、二〇〇	一一二、八九九	
其他ノ英領	六	五六	
米 國	一八、八四四	四、六〇五	
佛 國	二七四	四一五	
獨逸	二、五〇八	四、一八九	
白 耳 義	一、一九五	二、一三三	

晒 木 綿 (單位磅)

和 國 蘭	伊 本 國	日 他	其 計	合 計
和 國 蘭	一一、八三七	六〇	一七六、七一七	一九二五年
伊 本 國	七、六五五	一八七、五九〇	八、二〇〇	一九二六年
日 他	一四、〇四九	三三二、八七九	三七五、八〇一	
其 計	一九二五年	一九二六年		
英 國	四九、七四〇	二七、七七八	五九二	
ザンジバル	七、二五六	一、四三〇	三〇	
ケニヤウガンダ	八二七	九	八二七	
英 領 印 度	三〇	三四	三〇	
其他ノ英領	八七一	九三六	八七一	
米 國	五一	四六〇	五一	
佛 國	八七一	九三六	八七一	
獨逸	二一八	四六〇	二一八	
日 本	一九、八七〇	一八、八三八	一九、八七〇	
和 國 蘭	一、一一六	二九三	一、一一六	
伊 本 國	二二九	一三四	二二九	
其 他	八〇、八〇〇	五〇、四〇二	八〇、八〇〇	
合 計				

捺染木綿(單位磅)

輸出國名	一九二五年	一九二六年
英國	六八、七六三	七五、四八五
ザンジバル	一、九九九	
ケニヤウガンダ	二〇四	
英領印度	一、三一六	七五一
其他ノ英領	四	
米國	八一	六六
佛國	三七	一二四
獨逸	一、一九二	三、一〇五
白耳	一、〇七一	三七六
和蘭	四五、一九七	五〇、一〇六
伊國	五六	七一
日本	二四	一五八
其他領	七五	
合計	一三〇、〇六四	一三〇、一三四
色木綿(單位磅)		
英國	一九二五年	一九二六年
ザンジバル	三三、二七六	二九、六四九
獨逸	五〇六	

染木綿(單位磅)

輸出國名	一九二五年	一九二六年
英國	一九二、五〇一	二二、〇一八
ケニヤウガンダ	七六五	一〇二
其他ノ英領	九二八	四四三
佛國	一五、二〇九	一〇、三二三
獨逸	一、七〇九	六九一
和蘭	四五、八五五	四三、〇三七
伊國	五二三	一、九八〇
日本	七、〇一二	九、六一六
其他領	二九二	一六九
合計	一三一、二七六	一一八、〇二八
染木綿(單位磅)		
英國	一九二五年	一九二六年
ザンジバル	一一〇、五六九	七二、五八三
ケニヤウガンダ	一、四九九	
英領印度	五九、六一七	六一、七八〇
其他ノ英領	二二	一六
米國	一四二	九八
佛國	一四五	一九七
獨逸	七、三二七	一、七六二

綿毛布 (單位磅)										
輸出國名	英領印度	英領	其他ノ英領	米國	佛國	獨逸	白耳	和蘭	伊國	日本
一九二五年	七、〇五七	九、六一二	二	三三三	一五二	三〇、〇七〇	八三六	二七、二八九	一二五	二五五
一九二六年	一、八三四	六、六一三	九	一五五	六、二二二	五七七	三七、〇六七	二一	四	四
合計	一九二五年	一九二六年	合計	一九二五年	一九二六年	合計	一九二五年	一九二六年	合計	一九二五年
七五、四三三	七、〇五七	一、八三四	七五、四三三	七、〇五七	一、八三四	七五、四三三	七、〇五七	一、八三四	七五、四三三	七、〇五七

次にタンガニカより再輸出の状態を見るに次の通りである。

未晒木綿 (單位磅)										
仕向國	ザンシバル	ケニヤウガンダ	英領印度	其他ノ英領	白領	葡領東阿	合計	晒木綿 (單位磅)	仕向國	ザンシバル
一九二五年	三七一	一三、四〇二	六八	二五五	一四、二七〇	二八、三六六	一九二五年	一九二五年	ザンシバル	九一九
一九二六年	九四一	一一、二八四	二、七九四	三、八八七	三三八	一九、二四四	一九二六年	一九二六年	ケニヤウガンダ	七一一
合計	一九二五年	一九二六年	合計	一九二五年	一九二六年	合計	一九二五年	一九二六年	南阿聯邦	五七
七五、四三三	三七一	九四一	七五、四三三	三七一	九四一	七五、四三三	三七一	九四一	其他ノ英領	二〇

色		木綿 (單位磅)	
仕向	國	一九二五年	一九二六年
ザン	ザン	八二二	四、三〇〇
ケニヤウガンダ	ケニヤウガンダ	五九三	一、三四〇
其他ノ英領	其他ノ英領	七六	二、二五三
白領	白領	四、二〇〇	九八
葡領	葡領	五、六九一	七、八九一
合言	合言		
仕向	國		
ザン	ザン	一九二五年	一九二六年
ケニヤウガンダ	ケニヤウガンダ	六五二	一、四二一
其他ノ英領	其他ノ英領	一、三四七	一、四〇七
獨逸	獨逸		一二一
白領	白領	九六一	八八三
葡領	葡領		一七五
合計	合計	二、九六〇	四、〇〇八
染		木綿 (單位磅)	
仕向	地	一九二五年	一九二六年
ザン	ザン	一九二五年	一九二六年
ケニヤウガンダ	ケニヤウガンダ	二、五七三	二七一
南阿	南阿	二、三二一	三、八一四
其他ノ英領	其他ノ英領	六七	五〇
合計	合計	二七	一、〇九五

綿		毛布 (單位磅)	
仕向	地	一九二五年	一九二六年
白領	白領	三、二三二	二、九〇三
葡領	葡領	八、二二〇	一一〇
合計	合計		八、二五三
綿		毛布 (單位磅)	
仕向	地	一九二五年	一九二六年
ザン	ザン	八一	二〇
ケニヤウガンダ	ケニヤウガンダ	一、〇一六	三〇〇
白領	白領	二、一四七	二、〇五二
葡領	葡領		四七
合計	合計	三、二四四	二、四一九

次に一九二六年の綿布輸入に就て各品別に述べることにする。この品種別の説明はタンガニカのみならず、東阿一帶略同一なのであるから他の東阿之部に於ては述べないことにする。

一、未晒木綿 (Grey Unbleached)

之れは綿布輸入の四割七厘に當るこの内には粗布、縁取り、ドリル、ロングクローズ (Long Cloth) を含むのである。

イ、組布 之れは Americani Asili, Americani Ganthi, Americani Uleiti に分けることが出来る。

Americani Asili は米國より輸入さる粗布である。現今では日本製、印度製のアメリカニが之れに變つて市場に現はれる様になつたが、米國製は今尙八分の輸入はある一俵二十五反入りである。三二吋三〇碼目方五封度から五½封度ものはバザーに於て一一志から一二志である。

Americani Ganthi は元來印度市場向としてボンベイに於て作られたものであるが、米國品に對抗して東阿に輸出される様になつた。之れは米國品より黒味がかり品質も努つて居る一俵二五反入りで三二吋三〇碼

六封度もの一〇、七五志である。
 重目物では一九一九年以來日本のアメリカニが確實に市場に地盤を占むるに至つた。印度製は一割見當より多くは輸入されて居ない。

日本のアメリカニは市場に於て優勢なる地歩を占むるに至り八割以上日本製である。而して日本より直接或は孟買、アデン經由で積出されて居る。三六吋三十碼三〇反入りで八封度から一〇封度までのものはバザーに於て一五志から一七志である。

Americani Uleiti といふのは英國品で、元來米國製に對抗するために作られたるものであるが、現在では輸入されて居ない。現在英國又は和蘭より輸入されて居る生地物は粗布ではなくてキコイ (Kikoi) と云ふものである。

粗布の用途は土人カンズー (Khanzu)、帆、蒲團、枕である。奥地の土人は腰巻、肩掛に用ゆる。

ロ、縁取り (Bordered Grey) 之れは印度語で Chader と云ひ、スワヒリ語で Shuka Ganthi と云つて居る、之の九割は印度より供給され色々の品質、長さ、商標のものが輸入されて居る。一反は二切れより成て居て、一反の中央に二線の切れ目 (Taraza) がある。一反を二切れにするための印である。縁は黒、赤其他の色の縞である。十反即ち二十切を何コジヤ (Corias) かにして荷造する、目方は十反で六 $\frac{1}{4}$ 封度から十五封度までである。一反は巾四八吋長三 $\frac{1}{2}$ 碼から五碼までである。値段は品質によつて違ふけれども一志から二七志見當である、十反の目方一八封度から二〇封度まで一反巾五〇吋から五五吋まで長五碼半までのものは縁なしで四〇志から四二志見當である。寢臺用シート、ブランケット代用となる。

英國、和蘭より輸入する、Shuka (腰巻) は Shuka Ulaya 或は Kikoi として知られて居る。キコイは元來マスカットから輸入されたもので、マスカットの製造家は手織で品質良好なものを作つたのである。英國品は品質は左程よくないが安價であるので市場を獲得し、和蘭品又は相當の地歩を占むる様になつたキコイの真中には赤或は黒線の切れ目 (Taraza) があり、又色の縞が縁取つてある。五コジヤから十コジヤ位までが俵に這入つて居る。一コジヤは二〇切れなり、一反(二切れ)巾三八吋から四八吋まで長四碼から四碼半までのもの、バザーに於ける値段十反三〇志から四五志である。

ハ、綾木綿 (Grey Drill) はマルドゥフ (Marduff) と稱せられ原産地に從び、Asili, Gandhi, Uleiti の名を附するのである。アメリカ製ドリルは尙よき賣行である。印度製の模倣ものも亦賣れて居る。英國品は其需要減じつゝある、現在は日本の鷺鳥が市場に現はれて來た、巾二七吋四〇碼一二封度半から一四封度ものはバザーに於て三二志から三八志である。

マルドゥフの用途は帆船の帆、テント、土人の衣服である、隊商が漸次行はれなくなつて行くので需要は減つて行く。

ニ、ロングクローズ 之れは印度人は Nenkak と稱し、土人は Daiti と云つて居る。主として腰巻に用ひらる、輸入は餘り多くない、巾二六吋長四〇碼で一俵二五反入りである。一反の値段バザーに於て二五志二六志位である。以前は印度より輸入されたものであるが、現在は主として英國より來る。

二、晒木綿 (White Bleached)

之れは綿布總輸入の六分二厘に當つて居る。White Shirting, Nainsook, Dorio, Muslin, Shuka 等を含む。

イ、晒金巾 (White Shirting) 之れは印度語で Basto といひ、スワヒリ語で Bafaa と云つて居る。英國は殆ど其四割供給して居る。

印度より輸入せる晒物 (White Bleached) の大部分は印度教徒の用ふるドーチである。印度紡にて晒の機械の供給されて居るものは少い、従つて印度より晒物の輸入に限りがあるのである。和蘭は六割を供給して居る。

晒金巾 (Bafaa) 巾は巾二八吋より三六吋まで標準の長四〇碼から四二碼までである。而して四〇碼一反として賣られて居る。値段は二二志から四〇見當である。Dondo は英國より輸入する、特別の晒金巾を云ふものであつて、堅く糊が付いて居る、土人の衣服に用ひらる。十三志から十四志見當である。晒金巾は各國

人に用ひられ、而してカンズー、シャツ、ベットシート、帽子、ズボン等を作るに用ひらる。俵或は箱に五〇反入りである。

ロ、Nainsook, Dorio, Mulmul は土人は Nensu, Doria, Melimeli と云つて居る。巾二四時から五二吋まで長一八碼から二四碼まである。之れは英國に於て作らるゝのであるが主として印度經由にて輸入さる、用途は上等のカンズー、シャツ、絹の刺繍ある帽子、ペイル、カーテン、蚊帳等を作る。

三、捺染木綿 (Printed Piece Goods)

之れは綿布輸入の一割五分九厘に當り、主としてカンガー (Khangsa) と Quintz (更紗木綿) とである。

イ、カンガー 之れは長方形の切れであつて、肩掛等として土人の女子が用ふる。而して柄は絶えず變化して行くのである。以前印度に於ては手にて模様を描いたものである。現在は英國と和蘭とより輸入されて居る。英國よりの輸入は和蘭よりのそれよりは五割許り多い、新しき柄が土人の女子に對して有する魅力は新型の衣服が歐州婦人に對して有する魅力の如く大なるものがある。だから輸入者にして古い賣行の悪い柄ものを手許に有して居ることは危険なことである。柄に關しては地方により希望が違つて居る、ザンジバルよりの希望は鳥、葉、花、語、文章、中には格言さへもある。カンガーは五切れが一反になつて居る。其四反即ち二十切れを一コジャと云ふ、一切は巾四六吋長六六吋である。一俵は二五コジャ入である、縁なしのもの、二つ縁のもの、四の縁ものがあつて、バザーに於ける一コジャの値段は縁なし、二二志から二七志、二つ縁三三志、四つ縁三六志から四八志である。

ロ、更紗木綿

は和蘭、英國品である。英國品は印度經由で輸入されて居る。之れは上流土人婦人のカンガー用として用ひらるゝ外、廣く歐洲人家庭に於てカーテン、カパー等に用ひらる。

四、染木綿 (Dyed Piece Goods)

之れは綿布輸入の二割二分八厘に當つて居て、カニキ、カーキー、クレープ、ターキーレッドを云ふのである。

イ、カニキ (Kaniki) 之れはアラビヤ式面衣、即ち土人女子の頭より被るもの (Bui Bui) に用ひられて居る。元來之れは印度に於てアメリカカニより作り染の悪いインディゴであつた、之れを Kaniki Ganthi と云つたのである。其後堅牢色の歐洲品が之れに變り英國、和蘭、瑞西品が輸入される様になつた。最初は Kaniki Ulaya として知れて居たが後には輸入會社の名を附する様になつた。例へば Usagara, Hansing, Oswald & Co. などが如きである。

印度紡は品質並に染色の点に於て進歩を見せ、再び競争者として市場に製品を出して居るけれども Kaniki Ki Mkaa と稱する良質のものが主として英國、又は和蘭より輸入されて居る。英國よりの輸入量は三割に當る。

Kaniki Sufi 及 Kaniki Kio としても知られて居て見榮のよい光澤あるもので、主としてマンチエスターより輸入さる。現在は和蘭からも輸入されて居る。巾四六吋長一三二吋のものが青色の紙に包まれて錫張りの箱に荷造せられ一コジャの目方は十二封度で、値段は四六志見當である。カニキの巾丈はカンガーと殆ど同一である。カンガーの輸入は一九一四年まではカニキより著しく多かつたが、後カニキの優良品の聲價が漸次認められてカニキは五割方の輸入量を増加するに至つた。カニキの一俵には巾四六吋長六六吋もの二五コジャ入りでバザーに於ける一コジャの値段は一七志から二〇志である。

最近英國、和蘭より紹介されたカニキは Kaniki Ufio として知られ値段は高いけれ共、普通の Mkaa よりは重く耐久性に富んで居るから、内地に於ける需要は増加しつつある。一コジャはバザーに於て五六志から八四志である。

ロ、カーキー (Khaki) は英國、和蘭より輸入され、土人用洋服、ボート及人力車蒲團の被ひ、シャツを作るに用ひらる。巾二八吋から三〇吋長四〇碼、小賣値段は一碼七五仙から一志五〇仙である。以前マスカット (Mascat) から輸入された (Khudrangji) 又は (Hodrangji) として知られた。カーキーは現在英國品獨逸品に地位を奪はるゝに至つた。之れは土人用カンズーを作るに用ひられ二つのカンズーを作るには八

碼あれば十分である。

ハ、クレープ 之れは殆ど日本品で各種の色物がある、一反は三〇吋二〇碼でバザーの値段は八志から八志五〇仙である。之れは白人の衣服、子供用衣服を作る以外に流行好の土人女子のターバンやカンズーを作るに用ひらる。

ニ、紅木綿 (Turkey Red) 之れは以前印度より輸入され印度語で Madras スワヒリ語で Bandera と云つて居る。現在は日本品が之れに變つて居る。尙印度、伊太利より少量ながら輸入を見る。巾二七吋から三二吋長二五碼、一箱六〇反から一〇〇反入である。バザーの値段は九志から一四志である、主として儀式裝飾の旗布として用ひらる。

曾て日本品の紅木綿が盛に輸入された頃、英國は宣教師をして紅木綿を纏ふものには雷が落ちると惡宣傳せしめた、土人は雷を非常に恐れると云ふ事であるからこの宣傳は一時よく利いたと云ふことである。

五、色 木 綿 (Coloured Piece Goods)

輸入綿布の一割四分四厘に當る Masat Cloth, Chader-Kunguru, Check 等を云ふ。即ち全部又は一部の糸染のものである。

イ、マスカットクローズ は嘗て手製のものをマスカットより帆船で運んだものである。之れは高價なもので絹の縁、金の總が端について居た。英國は多量販賣のために安價な綿の類似品を輸出し、和蘭も亦輸出して居る。現在この二國は市場を獲得して居るが、獨逸も亦競争を開始しつゝある各種の色、品質ものが定つた名で、區別されて居る。例へば Dhehwani, Bhura, Singapatli, Ismaili, Subhaya の如きである。Dhehwani はアラブノターバンとして用ひられ、其他のものは土人女子用の衣服となる。巾四四吋から四八吋長七四吋から七六吋である。一俵は五コジャか一〇コジャで値段は一コジャにつき三〇志から五〇志である。

ロ、Chader-Kunguru は主として印度より輸入さる巾三六吋から四四吋まで、長四碼から五碼まで、但し一

枚について云ふのである。一枚は二切れなり、一俵は二〇、三〇、五〇コジャで一コジャは二四志から三六志である。主として蒲團を作るに用ゆ。

ハ、Check 印度より輸入さるものは前者に似た用途である。英國、日本より輸入さるものはシャツ、密カーテン等に用ひらる。英國品は品質に於て優つて居る。

ダレサラム (Dar-Es-Salaam)

元來タンガニカは獨逸の保護領であつたが大戦中英、白兩軍の占領する所となり、平和克復後國際聯盟に加入せる各國民には商業的機會均等を保障するものである。

ダレサラムは當國に於ける重要な商港であつて、背後地としてタンガニカは勿論白領コンゴを控へて居る。東阿に於てはモンバサに次ぐ重要な港である。

商人の大部分は印度人で、英商、獨商之れに次ぐ、當地印度人は孟買商人と取引關係を結び長期の貸付を受けて居る。信用狀付の取引など難かしいであらう。當國は元獨領なりし關係上獨逸商の此地に活躍するもの頗る多いのである。信用狀なしの取引は實際に於て危険を伴ふものであるが、この危険を冒してまで販路を擴張すると云ふ意氣込の最も強いのは獨逸商人である。従て取引條件は信用狀なしの D/A 筈は D/P 六十日、九十日、百二十日である。

通貨はケニヤウガダと同様である。

銀行は Standard Bank of South Africa, Ltd., National Bank of India, Ltd., National Bank of South Africa, Ltd., Banque Du Congo Belge の四行ありて國內各地に支店を有す。(昭和三年五月十五日付報告)

ザンジバル保護領

三六

ザンジバル保護領はアラブサルタン所領の回教王國で、其名目上の領土はザンジバル、ペンバ兩島並に對岸のケニヤ殖民地の内海岸線に沿つた狭少な地帯より成つて居るが、現在サルタン治下に屬するものはザンジバル、ペンバ兩島のみである。

ザンジバル島は面積六四〇平方哩、ペンバ島は三八〇平方哩、前者の入口は有色人一一五、〇一六人、後者は有色人八七、六四九人、合計二〇二、六六五入である。外は兩島を通じて白人二七〇人と稱せられて居る。有色人の大部分はスワヒリ種で約一六五、〇〇〇人、アラブ約二〇、〇〇〇人、印度人約一五、〇〇〇人と云はれて居る。當國の貿易状態を見るに次の通りである。

總輸入額	一九二六年	一九二七年
總輸入額	二四、五〇三、二六九留比	二二、六一四、九八六留比
總輸出額	二三、七八八、二六四"	二四、三七六、六七七"

當國の主要産業は丁子 (Clove) と コブラ (Copra) とである。クロープはザンジバル、ペンバ兩島到る所に栽培せられて居る。之れは往年ザンジバル繁榮の基礎を作つたのみならず。現在に於てもサルタン政府收入の大部分をなすものである。其産額は世界全需要の九割を供給すると云ふことである。コブラは丁子に次ぐ重要な産業である。其他見るべき産業はないのである。今丁子、コブラの輸出額を示せば左の通りである。(單位留比)

丁子	一九二三年	一九二四年	一九二五年	一九二六年	一九二七年
丁子	一五、九三六、九三三	一三、五、二二	一三、二八、七三二	八、五七三、三八四	一〇、九二八、九二三
コブラ	四、九〇四、九六四	五、二九七、八〇八	五、七四〇、六三三	五、六八、七三七	四、四九七、六七五

關稅は輸入税に於ては(イ)普通品一切從價一割、(ロ)藥用以外の酒精及香水類一ガロンに付一五留比、(ハ)無

税品、農具、石炭、棉花及棉種、ガニーバツグ、鹽、船舶、商品見本、各種食料品、産業助長に必要な原料品等となつて居る。當國はケニヤウガンダ、タンガニカの關稅同盟には加入して居らぬ。

通貨は印度留比貨である。ケニヤウガンダ、タンガニカが共通の志を用ひて居るに獨り當國が留比を用ふるのは取引上不便であるけれども、當國人は東阿各地との取引上銀相場の變動を利用して爲替上の利益を占むる習慣と經驗とを右より有して居るから現制度を其儘にしてあるのである。

ザンジバル港は一八九七年奴隸制度の廢止せらるゝまで奴隸貿易の中心地として有名であつたと同時に東阿唯一の商港であつたが、近來廣大な背後地を控へ豊富なる物資を吞吐して着々と發展したモンバサ、ダレサレムに仲繼貿易は廻かならず奪はれつゝ、ある事は事實であるけれども、今尙歐米印度極東方面から來る船舶は此地に集り、又帆船は當地を中心として東阿海岸一帯を往復して居るのであるが、昔日の全盛はないけれども重要な港たる事は失はないのである。

當地商人の仲買商人と連絡を有する事はヤニヤウガンダ、タンガニカに於けると同様である。有力なる商人と雖も信用狀を發行してまで日本との直接望まないであらう。通貨は留比であるけれども引合値段は英貨志である。

銀行は National Bank of India, Standard Bank of South Africa, の二行がある。

扱て當國に於ける綿布輸入額を表示すれば左の通りである。但し再輸出及直接積換も含むのである。

綿布 (晒木綿、未晒木綿、捺染木綿、染木綿、糸染、毛布) 輸入額	一九二三年	一九二四年	一九二五年	一九二六年	一九二七年
綿布 (晒木綿、未晒木綿、捺染木綿、染木綿、糸染、毛布) 輸入額	八、四九七、六七九留比	五、五六八、六一九"	六、一七八、五九五"	四、五一三、五八一"	四、八三三、三八四"

次に一九二七年度の輸入の詳細は左の通りである。(単位留比)

一、晒木綿

輸出國名	輸入額	直接積換	政府輸入	合計
英國	二、三七、五七五	一八、二六四	一、七九六	二、五七、六三五
オランダ	八六、六〇九	七、六〇五		九四、二一四
印度	一六、二四五	七、一〇〇		二三、三四五
日本	四、八三二	二、八三七		七、六六九
佛國	一、三二七			一、三二七
米國	六一八			六一八
獨逸	—			—
合計	三、四七、二〇六	三六、二六〇	一、七九六	二、八五、二〇八

二、染木綿

輸出國名	輸入額	直接積換	政府輸入	合計
英國	三、三六、六八九	四〇、五五三	二〇、三七四	三、八九、五六九
印度	一、九二、一二九	二、三一、一一二		四、二三、二四一
オランダ	九七、九五四	四八、七五三		一、四六、七〇七
日本	一五、二五五	一、一九九		一六、四五四
アラビア	八、四九四			八、四九四
伊太利	四、〇五二			四、〇五二
米國	四、一四二			四、一四二
獨逸	三、五九二	二、七五一		六、三四三
合計	六、六九、四〇一	三、二六、四七八	二一、三二七	一〇、〇八、二〇六

三、捺染木綿

輸出國名	輸入額	直接積換	政府輸入	合計
英國	七、三八、〇七〇	八六、七三七	五八二	八、二五、三八九
オランダ	三、二一、二五〇	二六、六六八		三、四七、九一八
印度	四一、二二四	八五〇		四二、〇七四
獨逸	二、一八八			二、一八八
日本	三、九八四	三〇〇		四、二八四
ベルギー	五〇			五〇
佛國	二二三			二二三
合計	一一、〇六、九七九	一一、四、五五五	五八二	一二、二二、一一六

四、未晒木綿

輸出國名	輸入額	直接積換	政府輸入	合計
印度	四、一二、二五二	二、七一、〇四九		六、八三、三〇一
日本	五、〇〇、五〇二	一、五八、〇三五		六、五八、五五五
オランダ	四、七六三	一九五		四、九五八
米國	三八、八〇五	七、八七〇		四六、六七五

輸出國名	輸入額	直接積換	政府輸入	合計
英 國	四、五六一	二八〇	三、五二八	八、三六九
支 邦	一四、二四二	二〇〇	一四、四四二	一四、四四二
佛 國	三、六六七		三、六六七	三、六六七
マダガスカル	一五〇		一五〇	一五〇
合計	九、七八、九四二	四、三七、六四七	三、五二八	一四、二〇、一一七
五、其他 (糸染、綿毛布等)				
ス イ ス	三〇、七〇二			三〇、七〇二
日 本	二、〇七、七六八	二四、二〇〇		二、三一、九六八
英 國	二、〇三、九二七	三〇、六二二		二、四二、五五
印 度	九一、五一六	一九、九二六		一一、四四二
オ ラ ン ダ	四三、三七七	三四、三九六		七七、七七三
伊 太 利	五、九〇六	八二六		六、七三二
佛 國	一四、一七九	一、〇二五		一五、二〇四
獨 逸	二五、〇八二	一五、七一九		四〇、八〇一
ア ラ ビ ア	二七、八九〇			二七、八九〇
ペ ル ギ ア	四、八五〇	一、〇八一		五、九四一
埃 太 利	二、六〇〇			二、六〇〇
支 那	一、五八二			一、五八二
米 國	二〇〇			二〇〇
伊 領 東 阿 國	六二〇			六二〇

四〇

次に再輸出及直接積換の仕向地を表示す。(單位留比)

仕向地	再輸出	直接積換	合計
ケ ニ ヤ	二四		二四
マダガスカル	一、七五三		一、七五三
合計	六、六〇、二二三	一、二九、五四八	七、九六六
一、晒木綿			
仕向地	再輸出	直接積換	合計
印 度	一、三九三		一、三九三
タンガニカ	一、三六、〇一三	二四、〇六六	一、六〇、〇七九
葡領東阿	二八、〇五九	四、五〇〇	三二、五五九
ケ ニ ヤ	二四、三二五	七、三九〇	三一、七一五
伊領東阿	四、二一一	二四〇	四、四六一
合計	一、九四、〇〇一	三六、二〇六	二、三〇、二〇七
二、染木綿			
仕向地	再輸出	直接積換	合計
印 度	二七一		二七一
伊領東阿	五、一〇一	二五〇	五、三五一
タンガニカ	二、九九、一九一	二、一一、一五四	五、一一、三四五
ケ ニ ヤ	六〇、三七七	七、一五〇	六七、五二七
葡領東阿	八四、〇〇三	一、〇六、九二四	一、九〇、九二七
合計	四、四八、九四三	三、二六、四七八	七、七五、四二一
三、捺染木綿			

四一

仕向地	再輸出	直接積換	合計
タンガニカ	三、四九、一〇四	九〇、七七〇	四、三九、八七四
ケニヤ	五五、一九一	二〇、八七二	七六、〇六三
葡領東阿	二〇、五九四	二、二一三	二二、八〇七
アラビア	六、二九五		六、二九五
伊領東阿	二〇五	七〇〇	九〇五
合計	四、三一、三八九	一、二四、五五五	五、四五、九四四
四、未晒木綿			
仕向地	再輸出	直接積換	合計
印度	六〇		六〇
マダガスカル	七四四		七四四
ソコトラ	四、二八八		四、二八八
アラビア	三、七三九		三、七三九
タンガニカ	四、五五、七八二		七、一一、二三二
ケニヤ	六、八五七	二二五	七、〇八二
葡領東阿	一、五一、〇二九	一、七七、六九四	三、二八、七二三
伊領東阿	一七、六二四	四、二七八	二一、九〇二
合計	六、四〇、一二三	四、三七、六四七	一〇、七七、七七〇
五、其他 (糸染、綿毛布等)			
仕向地	再輸出	直接積換	合計
日本	二、五〇〇		二、五〇〇

葡領東アフリカ

アラビア	二、六〇〇		二、六〇〇
伊領東阿	一、九六三		一、九三六
ケニヤ	一、二四、九三三	五一、三二九	一、七六、二六二
タンガニカ	二、一二、五二九	六九、二〇五	二、八一、七三四
マダガスカル	一〇〇		一〇〇
葡領東阿	六四、二六五	七、五三九	七一、八〇三
船舶用		一、四二五	一、四二五
南阿聯邦		五〇	五〇
合計	四、〇八、八六二	一、二九、五四八	五、三八、四一〇

(昭和三年五月廿日)

當國は五洲二會社領より成つて居る、即ち左の通りである。

ローレンソ・マックス州 (District of Lourenco Marques)
 インハンペン州 (District of Inhاملane)
 テート州 (District of Tete)
 キリメン州 (District of Quilimane)
 モザンビク州 (District of Moambique)
 モザンビク會社領 (Territory of Companhia de Moambique)

ナヤサ會社領 (Territory of Companhia de Nyasa)

右五州はポルトガル本國政府の直轄殖民地にして、二會社領は特許會社の經營に委ねられ、この三者は各別に財政上獨立し税關制度も異つて居る。面積は約合計三〇〇、二七〇平方里、人口約合計三、五〇〇、〇〇〇人である。土人は大部分はバンツ種で、印度人、アラブ人の混血種も居る。歐洲人は約一五、〇〇〇人と稱せられ、多くローレンソ・マールマス及ベイラに集つて居る。印度人、アラブ人等の商人も相當の數に達して居る。支那人移住者も相當ある。

産業は農業に於ては砂糖を第一としコブラが之れに次ぐのである。其他サイサル棉等あり、石炭も産出せらるゝのである。工業はケニヤウガンダに於けるよりはよく發達して居る。

當國の通貨の單位はエスキュード (Escudos) センタボス (Centavos) の二種である。一エスキュードは一〇〇センチタボスに當る、エスキュードの公稱換算率は四、五エスキュードとを以て英貨一磅と定められて居るけれども、本國の財政紊亂して紙幣濫發の結果其價格下落し、且又其相場の變動甚しきため其存在は殆ど失はれ卸小賣共英國貨にて相場を建て、居る有様で、支拂には勿論英貨を使用するのである。

當國は直轄五洲及二會社領の三者各別に貿易統計を發表し、又關稅も異つて居る。今直轄五洲の貿易額を見るに左の通りである。

一九二五年

總輸入額

一、五七五、五八六、三六二 エスキュード

總輸出額

一、二四八、一六〇、九〇五 "

再輸出額

一九一、七四七、九〇九 エスキュード

通過貿易額

九〇八、五〇九、二三〇 "

一九二六年

總輸入額

七六、九八四、八二九 エスキュード

總輸出額

七六、七五七、九〇四 "

再輸出額

七、〇一三、九三六 エスキュード

通過貿易額

六一、八九六、五二一 "

直轄五洲及モサンビク會社領の綿布輸入税は左の通りである。

ローレンソマーク、スインハンベンモサンビク各州

未晒及晒木綿

自國品 從價一割

外國品 從價一キロ四〇センチタボス

染木綿及捺染木綿

同

同

キリメン、テート各洲

未晒及晒木綿

自國品 從價一割

外國品 從價二割二分

染木綿及捺染木綿

同

同

モサンビク會社領

晒及未晒木綿

從價 一割五分

染木綿及捺染木綿

同 二割

私共の訪問した、モサンビク、ベイラ、ローレンソマークスに就て述べる。

モサンビクモサンビク州に在り、葡領東阿の舊首府であつたけれ共近來ベイラ、ローレンソマークスの發達に壓倒せられて居る。銀行はポルトガル銀行の Banco Nacional Ultramarino があるのみで取引上極めて不便である。商社には次の如きものがある。

Yao Ferreira dos Santos (葡人)

Mamade Baungy & Co. (印度人)

Damador Anandji (")

Gordandas Valabodas (")

モンバサ The Laljeena Building 同 三月七、八日
 ダーバン Stuttards Fords Building, Smith St. 同 三月廿三、四日

見本展示會開催地は勿論のこと其他旅商の赴きし所の在留邦人、出先官憲の方々の御好意により御便宜を與へられたことは非常なもので感謝に堪えぬ次第である。外人側にてはデブチ駐在アビシニア領事、アヂスアベバの外相、外相女婿、ダーバンの日本名譽領事ライト氏、モンバサ日本棉花のセントクレア氏(當時ダーバン出張中)の御盡力には大いに感謝の意を表せねばならぬ。

携行商品見本はアヂスアベバを除くは旅商日本出發前に各展示會開催地に送つて置いたから、展示會準備に間に合はぬとふこともなく好都合であつた。アヂスアベバにはデブチより見本を手廻りとして携行したのであるが豫めエンオビア官憲の了解があつたから税關に於ての検査も受けずに済んだのは、何より好都合であつた。

カルカッタ、カラチ、ボンベイ、モンバサの展示會場の來會者は主として印度商人であつて白人も多少はあつたのである。他の商品の陳列してある所へは即賣があるものと間違つて白人婦人など集つたものを見受けなければ共それでも少數であつた。綿布に至つては見本別であるから購買目的の白人婦人など多くは來なかつた。アヂスアベバの展示會の來會者は印度人、白人である。白人としてはアルメニヤ人、ギリシヤ人が最も多く其他は佛、伊、埃、米、猶太人等であつた。ダーバン展示會の來會者は英、蘭、印度人が主なるもので、其他獨人、猶太人があつた。各展示會來會者數の正確なることを知ることは出來ないが、カルカッタ、ボンベイが最も多く延人員一千名に近いものであらう。カラチ、モンバサ、ダーバンでは五百名を突破したと思ふ。アヂスアベバは最も少い様に思つたけれ共三百名以上はあつたであらう。

見本展示會開催地に於て新聞廣告、招待状の方法に依つて商人を集めることに努めた。來會者は取引開始を望む熱心家であつたので大いに張合があつた。印度は今日までよく日本品の宣傳は行届て居るが加工品に至つては十分宣傳せられてないものもあつたから紹介宣傳に大いに努めた譯である。加工品は生地物の如く大量の商内はなくとも此度の宣傳によつて漸次取引があることと思ふ。アヂスアベバに於ては粗布、綾木綿などはよく紹介されて居るが、加工品が紹介されて居らず。日本にもこんなものが出來るかと思つた。又中には捺染細綾と縞三綾との區別の出來ぬものも説明して始めて了解したものが居る位であるから、日本の加工品に就て餘り多くを知らないものである。故に此地に於ける展示會は日本品宣傳と云ふことには大なる効果のあつたと、信するのである。モンバサは孟買市場の縮圖であるから印度市場に於ける觀察と大差はない。直接日本との取引を望む熾烈なるものがあつたのは將來有望である。ダーバンには日本の絹物は相當出るのであるが、綿布は多くは輸出されて居ないから層一層紹介宣傳に努力して置いたのである。

私は展示會場に於ては日本商品の紹介宣傳並に商人の意見を聴取するに努め取引は將來を期待することにした。舊來の得意先に對しては携行見本による取引は直接弊店と商人との交渉に委ねたのである。新得意先に對しては信用状態を調査し又取引條件を決定してからの取引となるのであらから、僅かな滞在日數では實際取引は不可能であつた。見本展示會の準備展示會、後片附に前後約一週間を要したのであるから、随分多忙であり且又一行の旅程の豫定もあるので、若し私が取引に關係すれば完成に至らぬ内に出發せねばならぬと云ふ懸念もあり、又多忙の折から間違を生ずる虞もあつたのであるから實際取引には關係しなかつたのである。取引上の齟齬より來る不信は旅商としての悪評を彼地に殘し將來この種の企に悪影響を及ぼすものと考へたから、實際取引には干與せず間接に商談を纏めるべく努力したのである。

旅商が日本品の紹介宣傳に務めたてとは大いに効果があつたことと思ふ。此の種の企てを引續き實行して新しき商品を紹介すると同時に彼地商人との意志の疎通を計ることは貿易發展上有益のことである。先の旅商のなしたる跡を見て是なるものは益助長し、非なるものは之れを改善努力することを怠らなかつたら漸次其効果は現はれるものと信するのである。

次に注意せねばならぬことは在留邦人が折角築き上げた地盤を徒に荒さぬ様にするのである。若しこの不吉なる現象があれば、後日この種の企てある節派遣されたものは十分な活動が出來ず、取引上より見ても相互に極端なる競走者となり、引ては値段の下落となり斯業者は窮地に陥り日本輸出貿易上の由々しき問題となるであ

らう。此點を大いに顧慮すべきである。

南阿を除くは大体より云へば日本綿織物はよく宣傳が出来て居ると云ふことが云へる。粗布、細布、綾木綿、並巾及三巾金巾、捺染細綾、縞三綾は其主なるものである。其他の商品に就ても大いに輸出促進に努力すべきである。

彼地の商人の傾向は大局より見て安物を要求して居る。併して安物と云つても漸次品質を落してと云ふ意味でなく普通品であつて見本通りの安物と云ふことである。生活程度及文化程度の低い住民相手の商内であるからこの要求には首肯出来る。次に巾の點であるが日本品はこの點に於て常に多國品の脅威を受けて居る。尤も日本と外國との工場組織が異なるのであるから性急には望めないことであるが、商人の要求する巾の廣いもの即ち五十寸位までのものが何品に限らず容易に作らる様になることを切望するものである。生地物は別として加工品に至つては一口のみで大注文あるとも考へられぬから少量の注文にも應ずる様努力し組合せの點に於ても要求に適合様に務めねばならない。模様に関し彼地より見本を取寄せて其見本通りを作つたのでは既に流行おくれであるから創造的に新柄を工夫せねばならぬ。一口の注文にしても製造家の異なるため不揃の荷物が積出さるゝことがあつるが之れも大いに注意すべきことである。

南阿に於ては大戦當時日本から芯のない鉛筆が積出されたものであるとの話を其商品に關係のない私にも嫌やと云ふ程聞かされたのである。綿織物も其通りではないかと云ふ嫌味を聞いたのであるが、誠に不愉快であつた現在そんな不正商人は無論ないけれども、こんな噂の今に残つて居る際であるから、私共は特に細心の注意を拂ふ必要は大いにある。

ボンベイ、カルカッタ、モンバサ、ラングーン等の商人は大体に於て信用狀（C 號指圖書）を發行する向もあるけれども、其他の商人は信用狀を發行せぬ傾向である。諸外國は此條件を問題として居らぬのであるから、我商人が此條件を徒に固執すれば取引開始は不可能であるから、餘りに固執せず永年繼續せる商人に對しては實際の取引振りを見せて取引をする様にせば販路擴張の一端となるのである。

最後に聲を大にして呼びたい一事がある。日本の銀行の海外設立である海外に於て印度の主要都市は別としてアフリカ方面には一として日本の銀行の設立せられたるを見ない。誠に日本貿易發展のために遺憾とせざるを得ない。外國銀行は到る所に之れを見るのである。今外國銀行と顧客との關係を見るに金利は非常に高く爲替取引に於て不便の點が多々あると云ふことであるから、日本の銀行の設立を見れば商人も非常に便宜を受けることになり貿易向上は疑の餘地はないのである。

商人の信用調査の點に於ても外國銀行は日本の銀行の如く親切丁寧でないものが往々ある。又調査も行届いて居ない様に思はれた。是非とも日本の銀行の設立されて貿易進展を計らねばならぬ。政府當局に於ても此點篤と御考慮を願ひ銀行設立に御盡力あらんことを偏に願ふ次第である。（昭和三年五月三十日付報告）

旅商第二班綿織物擔當
小川清藏報告

シ
リ
ヤ

シリヤに於ける綿布事情

一月十四日午後三時アレキサンドリヤを發し鐵路ベールトに向ひ翌朝パレスタインのハイファに到着此の間二十時間を要し申候、ハイファは鐵道の終點なればそれより自動車にて五時間の後即ち十五日午後四時ベールトに安着仕候

曩きに埃及に於ける經驗も有り且つは吾々旅商としての立場より目的を達するには第一の策として出來得る限り多くの見本展示會を開く事にあるかに存じ、豫定地ならぬ同地に於ても展示會を開く事に致候。然し到着の當日は生憎日曜日にも有之殊に便るべき先きもなき土地とて總ての要件は意の如く捗どらず候も滞在の日數にも限りある事なれば主に銀行に依頼して輸入商及有力なる商社の表を申受けその調査を致したるにより、招待狀を發しその翌日一月十六日より向ふ五日間ローヤルホテルに於て展示會を開催の運びに致申候

シリヤ國は御承知の通り歐洲大戰前は土耳其國の屬領なりしが一九二〇年のセーブル條約の結果獨立國とせられ佛國の委任統治の下に置かれ面積は約六萬平方哩にして人口三百五十萬餘有之主にシリヤ人、アラビヤ人及び猶太人の雜居に御座候

ベールトはシリヤ國に於ける最良の貿易港にして人口約二十萬を有し同地方の取引のみに止まらずハマ、ホムス、アレポ、タマスカス、遠くはバクダット、メラスヤ、オチオチャ等に至る迄の貨物集散地にて貿易は中々盛んに活氣ある市街に御座候、然し日本人の居住者一名もなく且つ又是れ迄にも邦人としては同地へ參りし者殆

んどなき程の由に御座候、斯の如く是れ迄日本に接する事少なき爲なりしが當地にて日本の商店と直接取引をなせる商社少なきを以て豫想に相反して非常な歓迎を相受け見本展示會の來會者も二百餘名に達し申候、此處に於て引合有りしは粗布百五十俵に候得共當地埃及アレキサンドリヤに在荷過剩の爲め日本内地の相場よりアレキサンドリヤの相場の方約六片方下鞘にありしを以て結局不引合に終り申候

シリヤにて使用する言語及文字はアラビヤ語にて風習等も略ぼ埃及の夫れに酷似致し居り候條従つて綿布の需要等も埃及に於けるものと大体に於て等しく日本製品にして埃及を介して輸入せらるゝ物は矢張り粗布最も多く猫帽子、龍C、九龍の順に需要有之候、縞三綾も次いで相當需要有之二十七吋X三十碼物も有之候得共主に二十五吋X三十碼物多く御座候、歐洲方面より輸入せらるゝ綿織物も亦大体に於て埃及に於ける夫れと同様なれば茲に申上ぐるを省略仕候、然し乍ら埃及にては餘り見受けざりし厚織天竺が同地にて賣行非常に宜しく綿布の需要中粗布の次ぎに位し巾三十吋長さ二十四碼物にて英國より輸入致居候、之れが用途は生地にて輸入しそれを黒或は淺黄等に染め農夫又は勞働者のズボン等に用ひ居り日本にても東北地方に見受くるところの恰もモンペイの如き物に御座候

綿布の取引状態に就て申上ぐれば歐洲品は一般に直接取引を致し居り候、然し乍ら日本品は主としてアレキサンドリヤの商人を通じて取引を爲し居り中にはアレキサンドリヤに支店又は代理店を有しそれに依つて取引致し居る者も有之候、之れは要するに日本と直接取引致すに於ては信用狀を要求せられ此の信用狀を同地にて發行致す場合は銀行との間に高率な利息を支拂ひ外に口錢として金額の二分五厘を要求せらるゝ由なれば商人として仲介者に對する幾何かの口錢を拂ふ事は不利益とは知りつゝもアレキサンドリヤの商人が單にD/P又はD/Aにて取引を爲し居る爲め自然此等アレキサンドリヤの商人を通じて取引をなし居る所以に御座候

我一行はベールトの展示會閉會後同國に於ける綿布の最大需要地と稱せらるゝダマスカス市を調査せんと二十日同地に向ひ發足仕候

ダマスカス市はベールトの東方約九十哩を去る地點に在り途中アンテレバン山脈中の二つの險阻なる峠を過ぎ

自動車にて約三時間半を要する可なり困難なる旅行を致候、ダマスカス市は世界最古の街とも稱せらるゝ程ありて古色蒼然たる建築物は好く其昔を偲ばせ申候、人口は市内四十萬、市外又四十萬と言はれ往時シリヤ奥地よりトルコ又はバグダット方面に通ずる中間に於ける唯一のキャラバン(隊商)の立場の如かりし由に御座候、斯くて今も不變同方面との取引盛んに行はれバグダット及バスラオ方面にも定期自動車の便有之候

綿布として同地はシリヤに於ける最大消費地なる由にて其のオリエンタルバザーを見れば大小多數の綿布商軒を連ね實に盛んなるものに有之、日本品としては粗布の猫帽子、龍C等最も多く見受けられ申候、當地の商人は主としてベールトより買入れ居り直接の輸入商は僅かに一二を數ふるに過ぎず候

シリヤ國の綿布輸入税は從價の二割を課せらるゝ事詳細は重要輸出入統計と共に後便にて可申上候

旅商としての立場より充分なる調査を重ね細密なる報告を致し度き次第なれ共滞在日數の少なかりし爲め意の如くならざりしは甚だ遺憾に存居候 以上 (昭和三年二月四日附報告)

希臘

希臘綿布事情

旅程の都合に依りベールトよりアレキサンドリヤに引返しギリシヤに向ふ事に致候、ベールトを一月二十五日の船便にてアレキサンドリヤへ二十七日正午到着仕候、然して翌二十八日正午同地を出帆三十日正午ギリシヤ國ベリアス到着其處にては日本公使館員の御出迎ひを受け直ちにアゼンスに向ひホテルグランドブルタニアに投宿仕候

携行見本の通關手續は川島公使の御助力に依り至極簡單に相濟み申候、即ち我々入國と同時に見本品をアゼンス商業會議所に持込み税關官吏の出張を乞ひ陳列と同時に全部相濟みたる次第にて我々の最も難事たる此の通關手續が斯くも簡單に相濟み候は偏に川島公使の御盡力に依る事と一行の深く感謝致し居る處に御座候

希臘の面積は約五萬四千平方哩にして人口約七千五百萬を有し居り候得共土地は比較的瘦地多く農産物としては數ふるに足らず同國より輸出せらるゝ主なる物はオリブ油、海綿、鑽石、亞鉛、煙草、酒等にて輸入せらるゝ物としては穀類、織物、石炭、材木、魚類、藥品等にして毎年の貿易は輸入超過にて一九二六年で統計に依れば總輸入高は二億圓に達し總輸出高一億二千萬圓に比し八千萬圓の輸入超過と相成り居り、財政は餘り豊かならざる國に御座候

同國の政治は戦後益々安定せず財政も紊亂の極に達し人心安からざる状態なりしが貿易の如きは多少其の不安を除くに至り作春以來稍々安定され現在の處通貨も英貨一磅に對し三百二十五ドラクメ見當までに至り居候

希臘は今より約百年前迄は土耳其領なりし爲め當時常に武力を以て高壓的に押へ付けられ非常なる苦しみを受けたる國民に候由、此等が自然彼等の頭腦を非常に發達せしめたるものゝ如く同國民の商業上に於ける發達は最

も然りと存じ候、即ち同國民にして埃及、土耳其、亞弗利加、或は印度等處に大なる商人があればに御座候
尙海運業も非常に發達致し居り前記外國在住商人と連絡良く成り之れが收入に至りては聊か輸入超過を補ひ居る
状態に御座候

次に戦後ローザンヌ條約に依る人民交換は土耳其より百五十萬人を返還せられ此等人民に對する就職口は種
々研究の結果國內産業に向けられ日下紡績業、蠶業、カーペット製造等に從事しつゝある者も多く之れが爲め同
國の産業は將來仲々侮り難き感有之候、就中紡績業に於ては保護税として輸入品に高率な税金を課せらるゝ状態
なれば現在幼稚なりと雖も今後此の方面の發展は相當あるものと觀察せられ申候

アゼンスは希臘の首府にしてベリアスと合して人口約八十萬を有し歴史的有名な地にして名所古跡多く觀光地
の感有之、商業地として見たる處はカイロ、アレキサンドリヤ等に比し何となく活氣なき様被感申候、綿布商の
如きは多數あれども小賣と卸賣の兼業者多く此等は概して直接輸入をせずコンミツション、マーチャントを通じ
買付け致居候、このコンミツションマーチャントなる者無數にあり總して信用ある者少なく商取引致すにも一寸
不安を感じ申候、然し何と申しても一國の首府にして貿易の中心地なれば日本との直接取引は同地が第一番なる
可く存候

一、綿布事情

國內紡績業は前述の如く將來は相當の發展を見るもの、如く候へ共現在の處未だ發達の域に至らず工場も同地
に四五あれ共小規模にして漸く粗布及下級なる糸染織綿物等僅かに出来るのみにて他は全部輸入を仰ぎ居る情勢
に有之候

綿布の輸入額は總輸入額の五六分に當り一ケ年間約六七百萬軒にて金額にすれば一千五百萬圓内外に御座候、
其の主なる輸入先を示せば次の通りに御座候

埃及	一九二五年中	伊太利	一九二五年中
及	一九五、四三四キロメートル	一、五二六、三九五キロメートル	

白耳義	一四一、九四四	和蘭	九三、八七七
佛國	一七六、八九五	英國	二、七八六、九五
獨國	四二、九五	土耳其	六、九三七
米國	六四四、七七	致須	五七、四二七
瑞西	一、二六一	其他	一六、三二四
日本	六七三、七八三	合計	六、三九一、六五四
西班牙	七、六〇三	此合計金額	五二一、二一〇、九五二ドラクメ

此の統計に依れば日本の數字少なき様なれ共事實は埃及を通じて多數輸入せらるゝ爲め合せて年額二百五十萬
圓内外に及ぶとの事に御座候

一九二五年度(四月一日より翌一九二六年三月三十一日迄)に於ける綿布の左記總輸入高は前記の統計に依る
數字と大分差違有之候へ共曆年と會計年度とに依り生じたる差に御座候條左様御承知被下度候

綿布總輸入額	一九二五年	(會計年度期間)
内一、生綿布	約六、八〇〇、〇〇〇	籽
二、晒綿布	約二、九〇〇、〇〇〇	(約四割)
三、色綿布	約一、三〇〇、〇〇〇	(約二割)
	約二、六〇〇、〇〇〇	(約四割)

右内譯の内生地綿布約二、九〇〇、〇〇〇籽には粗布三十六吋X四十碼物約八割、天竺及細布二十八吋乃至三十
二吋X二十四碼物約一割、其他約一割の割合に含まれ居り候

二、最も需要多き綿布
イ、粗布 布 通常カポットと稱し居り日本、伊國、米國の順位にて輸入せられ日本品としては東洋紡績株
式會社の龍C三十六吋X四十碼物最も多く御座候

米國品は米綿のみにて製織せられ外見は日本品より悪しきも丈夫にて量目も多く従つて價額高きも近年相當賣り出したる模様は御座候

伊國品も品質及び價額に於て日本品より劣れ共支拂條件に於て有利なれば商人として輸入し易く相當の輸入高を保ち居り候

國內製品に至りては餘り優良ならざるも輸入税金の差にて漸く賣れたる程度にあるかに被存候
斯くて日本の粗布は依然として第一位を占め居り將來も尙々有望に有之候

ク、天竺及細布||大部分は英國品にて幅は二十八吋乃至三十二吋X二十四碼物に御座候、これは支拂條件と値段及び品質に於て研究せば日本品も或る程度迄は賣り出し得べく存候

ハ、晒 金 巾||粗布に次いで需要多くこれ又英國品大部分を占め幅三十六吋長さ三十八碼物にて高級品最も多く日本にても英國より輸入しつゝある上等足袋地級の品に御座候

これは品質、値段、運賃、税金、支拂條件等に於て日本品は到底賣り込み困難と存候
ニ、ギン ガム||米國製のゼファイヤと稱する三十二吋X三十五碼物乃至四十五碼物の安物にて種々の柄に富みたる物輸入せられ居り候

これは日本のギンガムより糸稍々太く糊付けも可なり堅く値段はギリシャ着の碼替邦貨二十三、四錢見當の物にて相當消費せられ居り候

ホ、縞綾綿布||相當需用あるものにして主に二十七吋幅五十五碼乃至六十五碼の物米國より輸入せられ居り縞三綾に比し餘程地厚にて丈夫なるものに御座候

ヘ、色 綿 布||英國製品にしてバチステと稱する高級なる金巾四十吋X三十五碼物相當輸入せらるゝも日本品は値段の點に於て引合はざるかの如く存候

ト、捺染綿布||相當需要あれ共現在の處英國品多くスタチャと稱する細糸にて織られたる三十一吋X四十碼乃至四十五碼物及び稍々太糸にて織られたる糊とロールの強き二十九吋X四十碼乃至四十五碼物良く賣れ

居り候

チ、辨 慶 縞||オックスフォードと稱する二十六吋三十碼乃至三十五碼物の伊太利品賣れ行宜しく日本品の夫れと稍々酷似致居り日本品は餘程ロールを強くして光澤を出せば宜しきかと存候も値段の競争は免れざる處に御座候

リ、黒朱子、色朱子、ポプリン||これは最も需要多く候へ共歐洲品これを獨占し取引條件に拘はらず値段の點に於て日本品の對抗は一寸困難と被存候

大体に於て細糸を用ひたる高級品は英國品多く特に同國は特定税率の條約を結び居り何品に拘はらず非常に有利なる立場に在り日本品が細糸物に於て及ばざる上に此税率の差異あり現在の處此種の物に於て競争は全く困難に御座候

三、輸入品の海外取引状態

希臘對英國、伊國、佛國又は埃及等日本以外は皆荷物到着後六十日乃至九十日位のサイト付にて取引出來居り長きに至りては百二十日位のものも有之一切信用狀を發行せず候、即ちシリヤに於て信用狀を發行せんとせば年一割二分乃至一割四分の利息を拂ふ外に銀行の手數料として金額の一分を請求せらるゝ由なれば信用狀の發行を最も嫌ひ居り米國との取引も D/P に有之候、然るに日本との取引には信用狀を要求せらるゝを以て直接の取引を望みながらも埃及の商人を通じて D/A にて買付ける方容易なれば自然夫れに傾き居り日本獨占的なる粗布に對しても信用狀を發行する商人はアビンスに於て僅かに二三あるのみに御座候、之れとても信用狀を發行して少し位安い物を買付けるよりは近き埃及よりストツクを買付ける方早く手に入り相場危険少なきを以て自然之れに依つて仕入れされつゝ有之候、之れが爲め現在の處日本との直接取引はこの支拂條件の何等か緩和を見ざる限り絶對不可能と云ふも過言にはあらざるかの状態に有之候

曩きに埃及の綿布事情御報告申上候節日本品が埃及よりバルガン方面へ再輸出せらるゝ事を申上置き候得共其の原因は之れを以て御了解の事と存候

四、本邦との運輸關係

希臘は位置よりしても地中海に面して居り同國の海運業發達は前述の如くにして隣邦諸國との便は非常に宜しく御座候得共綿布競争國中にて日本は最も不利なる立場に有之現在日本汽船としては日本郵船、大阪商船、外國汽船にありてはビー・オー汽船、シー・エム汽船等あれ共全部ポートセツド積換にて是より先きは比較的高率なる運賃を請求せられ居り候、依つて之れが綿布の競争上なる影響を來すべきは申す迄も無之將來に於て幸ひ日本より同方面へ直通の航路にても設けらるゝに至らば同國に對する日本綿布の立場は益々有利に轉回するななんと被存候

五、輸入關稅に就て

希臘は前述の如く財政豊かならざる國なれば自然國產獎勵盛んにして輸入税も之れにより國內にて出来る粗布の如き太糸の物に高く、細糸の高級品に安く定められ居り候爲め日本綿布より見れば大に不利なる立場に有之候綿織物に對する稅率を示せば次の通りに御座候

イ、生地綿布

一、一平方米の重量が百三十瓦以上にして五平方耗内經緯糸數が

一、二十本以内のもの

一一〇ドラクメ

二、同 二十七本以上三十五本以内のもの

一一五 "

三、同 三十五本以上のもの

一二〇 "

ロ、一平方米の重量が九十瓦以上百三十瓦以下にして五平方耗内經緯糸數が

一、二十七本以上のもの

一二〇ドラクメ

二、二十七本以上三十五本以内のもの

一二五 "

三、三十五本以上のもの

一三〇 "

ハ、一平方米の重量が六十瓦以上九十瓦以下のものは經緯糸數の如何に拘はらず

一三〇ドラクメ

ニ、一平方米の量が六十瓦以下のものは經緯糸數の如何に拘はらず

二五〇ドラクメ

ホ、晒綿布及捺染綿布

生地綿布の課税と同一方法にしてそれに五分を加ふるものとす

ヘ、糸染織綿布 (部分的にも糸染にて織られたるものは之れに準ず)

一、一平方米の重量百八十瓦以上のもの (糸數に拘はらず) 二一〇ドラクメ

二、同 百三十瓦以上百八十瓦以下のもの (同) 二二〇 "

三、同 八十瓦以上百三十瓦以下のもの (同) 二三〇 "

四、同 八十瓦以下のもの (同) 三〇〇 "

ト、ベットクロス、其他綿製編織様のもの

一、反りなもの 三〇〇ドラクメ

二、縫はれたるもの、切り放されたるもの、用途に依る切り取線入のもの 三六〇 "

三、レース、金糸銀糸の如き金屬性の糸を含むものと含まざるもの 五〇〇 "

チ、綿編織物

一、反りなもの 三〇〇ドラクメ

二、綿編織物製品 (用途に依り切り取線入のものを含まず) 四五〇 "

三、靴 下 五〇〇 "

リ、カーテン、卓布、綿毛布

ス、家庭用リネンクロス 四五〇 "

一、刺繡又はレース付のもの 八〇〇ドラクメ

- 二、刺繻又はレースの付かざるもの
- 三、タオル用布
- ル、綿製品着物及下衣

- 一、レース又は刺繻を付けたるもの
- 二、レース又は刺繻を付けざるもの

- 六〇〇
- 三〇〇
- 八〇〇ドラクメ
- 六〇〇

以上税率は百軒に對するものにして金貨ドラクメの單位なり

茲に御參考迄に申上ぐれば金貨一ドラクメが紙幣にすると十四ドラクメに當り實際關稅を納むる場合は紙幣を以てするが故に常に前記税率の金貨ドラクメに十四倍したる額を紙幣にて納付するものに御座候

尙外に附加税として關稅に對する市税二割五分、強制法に依り三割、港灣稅七分、統計稅一分及び他の方面に少額の税金を課せられ申候、依て實際輸入に際して支拂ふ可き税金は結局關稅に八割を掛けたる額が全部の附加税をも加算したるものに相當する事に相成り申候

六、見本展示會に就て

希臘に於ける展示會は最初サロニカにて開催の豫定なりしもアレキサンドリヤ滞在中希臘駐在公使より手紙に接しサロニカよりアゼンスの方有利なれば是非アゼンスにて開催致す様にとの御注意を受け、當時アレキサンドリヤ駐在の横山總領事殿とも相談の結果アゼンスに決定致候

展示會に就ては全部公使館の御指圖に従ひ是亦非常に具合良く運び申候、第一日の二月二日には外務、商工、司法、各大臣等を始め知名の人士百餘名の來會を得て翌三日よりは一般の觀覽者續々來場あり皆日本商品に對し非常な興味を持ち居り可成り熱心に研究する者も有之候、此開期三月一日の總入場者一千餘名に達し相當盛會にて各部擔當員は夫々説明に又應答に忙殺せられ旅商の目的たる日本商品の宣傳に極力努め此の點に於ては大いに成功せしものと信じ申候

展示會にて携行見本中特に興味を持ちしは友禪モスリンにして同地は是れまでに巡りたる埃及或はシリヤと大

分趣を異にし加工綿布の如きは其の模様にて非常に變り大分歐風に相成りたる様感じ申候

大体に於て携行見本は粗布類を除いては其のまゝにて同地の市場に適するもの少なく用途、趣味等の相違より大部分は改良又は研究を要すべく豫め前記第二項最も需要多き綿布の項にて申上候條茲に省略仕候、その外にテールブルクロスは相當需要有之現在多くはチエツクスロバキヤ國より輸入せられ居り國內にても多少出來申候へ共將來日本より之れを輸出せば相當有望と被存候

七、販路擴張に對する希望事項

希臘に於ける一九二五年の綿布輸入統計を見ても各國より多額に輸入せられつゝありて日本品の販路擴張には充分餘地あれ共紡績會社又は製織會社等に於て從來よりの製品を賣り廣めんと勉めても同國向きの物に非らざる限りその成績を擧げる事困難に御座候、依つて各製産家に於ては其の國々の希望を入れ常に品質、柄合、色合、又は寸法等に研究を施し其の向々の物に對し見本を出す事が最も急務と存候、此の點に於て御參考とも相成る様致度派遣先にて蒐集せる見本に依り歸朝後各製産家各位と親しく御相談申上度考へに御座候

尙支拂條件の緩和或は運賃の輕減等に關しては曩きに埃及の報告に申上候通りにて是又貿易業者の立場として希望する所に御座候

(昭和三年二月十日付報告)

土耳其共和國

二月十日午後七時一行は土耳其コンスタンチノープルに無事到着仕り直ちに携行見本の通關手續に取り掛り候得共當地税關は非常に嚴重にて其の當日も二時間程費し候も客易に濟む様子無之其の翌日も早朝より税關へ詰掛け奔走致し漸く三日目に卓布又は着物等の有價品を除いて通關を了したる次第に御座候

土耳其は地中海マルマラ海峽及び黒海に面し海峽附近の港灣は總べて現代的設備を有し同國に於ける輸出入の大部分はコンスタンチノープル並に其の附近の港に於て取扱はれ居り、一九二五年中コンスタンチノープルに入港したる船舶總數は五千五百四十七隻に及びたりとの事に御座候

同國の對外貿易は歐洲大戰當時一時停止の状態なりしが休戦と共に稍々活氣を呈し最近漸次盛況に向ひつゝ有之、一九二五年に輸入總額二四二、三二四、一一八土貨磅、輸出總額一九三、一一九、四五六土貨磅に及び輸出品として重なるものは煙草、棉花、羊毛、阿片、緞通、皮革、毛皮、果實、繭、蠟、オリブ油、穀物等にして輸入品の重なるものは綿糸、綿布、毛織物、絹織物、石炭、石油、砂糖、食料品、機械、紙等に御座候

コンスタンチノープル市は人口約百五十萬を有し黒海とマルモラ海の間が存在する眺望絶佳なる都市にして波靜かなる港灣を控へ殊に灣内は水深くゴールデンホーン(金の角)の稱有之、市街はスタンブール、ガラタ及びペラの三區域に分れ居候、同市は土耳其の首府にして國內に於ける大商業地なるは申迄も無之貿易港としても前述の如き數多の輸出入品を取扱はれ一般商品の最大集散地に有之、綿布商の大部分は前記スタンブールに集まり居り候

土耳其に於ける綿製品事情

土耳其に於ける綿布の輸入額も相當大なる數字を表し居り一九二六年の綿布總輸入高は一、二二二、四四四土

貨磅に及び日本よりの輸入は近年約六百萬圓に達し此等日本より輸入せられたるもの、大部分は粗布にて満し居り候、綿布の輸入統計としては完全なるもの見當らず少々古き様なれども御參考迄に一九二四年度統計の一部を次に記載仕候

一九二四年度輸入生地綿布國別統計

英 國	一、九三六、三二七キロメートル
日 本	一、六四一、七三五
埃 及	六三八、一一二
伊 太 利	五七一、九〇五
シ ャ ー	四九五、六六四
和 蘭	一九四、六二六
米 國	一一五、三六〇
白 耳 義	一〇四、〇二〇
佛 國	五七、八一六
獨 國	二六、四六二
印 度	二一、一二九
致 須	九、四六九
西 班 牙	三、八五二
ル マ ニ ア	二、五六三
ブル ガ リ ヤ	一、五七〇
	一、一七七

埃 國	六九九
希 臘	三四一
露 國	一七七
其 他	五五
合 計	一〇、八二九
金 額 合 計	五、八三三、八八八
	九、二五七、九二六土貨磅

一、綿 布 需 要 狀 態

土耳其に於ける紡績業は未だ幼稚にして現在の所知られたる織布工場としては六ヶ所位に止まり此れ等工場は主として粗布の製織に従事致し居り年産一百四十九萬米に過ぎず同國政府も國產獎勵に勉め居り候間逐年之れが産額の増加は見るも綿布の消費額より見れば殆んど其の形無きが如き程度にて大部分は輸入品を以て一般の需要に當て居り候

當市場には相當日本品を見受け良く人に知られ居り粗布の如きは日本品が獨占的狀態に有之歐洲品としては加工品多く夫々需要狀態に就き品名別にて申さば次の如くに御座候

- イ、綿 縮 夏向シャツ及び婦人用着物等に用ひられ相當の需要有之、伊太利品最も多く佛國品、日本品の順に輸入せられ居り一般に柄物より色物を好み白、黒、赤、黄、橙、紫、淡紫、桃、クリーム等最も多く日本品としては將來益々賣り擴めの餘裕可有之存候
- ロ、綿フランネル加工綿布中輸入額の第一位に在り柄物最も多く特に地方に於て之れが需要盛んにして主にシャツ又は上着等に用ひ居り候、柄に就て數多有之候得共概して花模様多く總じて赤を用ひたるものを好み居り候

市場には伊太利品最も多くオーストリア、致須及び瑞西品是れに次ぎ日本品は柄の選擇、生地の素質、起毛の具合等に研究を加ふるも取引條件の寛容を見ざる限り賣り込み困難かと存候

無地物に於ては日本品も少量の輸入有之概して厚地よりも薄地を好み毛足は稍々長き方宜しき様に御座候

ハ、綿ポプリン 相當の需要あれ共英國品獨占の形にて日本品は値段の點に於て競争困難に御座候

ニ、綾 綿 布 日本品としては東洋紡の鷲、カの三童子、大日本紡の爐獅子等市場に見受け申候得共大いしたる數量には至らざるもの、如くに御座候

ホ、細 綾 殆んど需要無之市場にも見受け不申候

ヘ、染 綾 英國品多く次に伊太利品あり相當需要多けれ携行見本は色及び品質に於て申分無きも値段に於て約二割方高く御座候、然し研究の如何に依つては望みなきにもあらず候

ト、綿 シ ヲラ 携行見本を以て調査せるも未だ此の種の物に對しては需要無之候

チ、綿 小 倉 田舎向まのズボン及び上着等に用ひ相當需要有之和蘭又は致須より輸入し巾五十四吋物多く

綿小倉輸入額の約八割を占め二十七吋及二十五吋巾の物は約二割に過ぎず候、此の二十七吋及二十五吋巾の物は主にベルシヤ方面へ再輸出せらるゝものに御座候、日本にてもこの五十四吋巾の物出來得れば非常に有望に御座候

リ、綿 綿 布 シヤツ及び婦人用服地として相當需要多く主として伊太利及び佛國より輸入し人絹綿交織のものも相當有之候然し日本品は値段に於て約二割程高く競争は困難と存候

ヌ、綿 三 綾 當地には需要無之候

ル、綿 朱 子 裏地用の外に室内裝飾用として廣く用ひられ伊太利品多く色は黒、赤、橙、時、クリーム、淡紫等最も賣行宜しく御座候

ヲ、捺染綿布 綿物はジンスに柄物はキャリコに多く綿物は日本品望みなきも柄物は相當有望と信申候柄は綿フランネルに於ける如く矢張り花模様最も多く御座候

ワ、天 笠 八封度もの六封度もの需要多く候へ共粗布の比にあらず主に英國品にして日本品も多少の輸入有之日本品は將來相當有望と存候

カ、並巾金巾 英國品獨占の觀有之候へ共大いしたる數量に上らず日本品を紹介するも英國品が永年商標を賣り込みたる關係等に依り一寸賣り込み困難に御座候

コ、三巾金巾 多少の需要有之候へ共並巾金巾と同様に御座候

ク、粗 布 改めて申上ぐる迄もなく需要高より見ても第一位にあり殆んど日本品の獨占にして爐獅子最も多く、次ぎに龍 C にて近年双獅子等も市場に有之候、粗布の日本より輸入せらるゝ數は正確なる數字なきも一ヶ年に約二萬俵と言はれ一九二六年には二萬俵を餘程越したる由に御座候

ケ、晒 金 巾 英國品の獨占にして需要多く御座候、携行見本中品質、仕上等市場に適したるものありたるもいつも乍ら値段に於て一割乃至二割方の差異あり競争は可成困難と存候

二、取引状態

土耳其に於ける一般商人は土耳其人たると外國人たるとを問はず現在の處一様に金融難に陥り従つて外國品の仕入に付いても購買力乏しく各商人共市況不振に苦しめられつゝ有之、商品の輸入に際して其の支拂方法は日本に對し粗布及生地綿布の輸入を除きては信用狀を發行する者無之多くは Cash against Documents に依り決済を爲し居り候、依て日本品にしても粗布及び生地綿布には信用狀を發行するも他の加工綿布に對しては絶対に之れを發行されず英國、伊國、佛國等歐洲各國との取引は近年販路開拓の一方法として長期信用貸に依つて行はるゝに至り候も市況不振の爲め回収難に陥り易く候條最近米國商人の如きは一切現金取引に依る事となせる状態に御座候、然し乍ら新規販路擴張を計らんとせば代金の支拂方法を容易にする爲め適當なる方法を講究せざる可らずと存候、即ち日本品中加工綿布の賣込みに就て信用ある商人に對し或る程度迄信用取引の許容に勉め少くも單なる D/P の取引を認めたる上その品質及び値段を以て競争國と戦ふの覺悟を要す可く存候

三、輸入關稅

土耳其は年一九二三年に日、英、佛、伊、希、ルーマニア及びユーゴスラビヤの七ヶ國との間にローザンヌ通商條約を締結し其の結果右條約國と無條約國との間に差別的稅率を設くる事と相成り候も綿布類は曩き一九二一年同國の法律を以て刻煙草、絹物、毛織物、寶石等と共に輸入を禁せられるに至りしが後一九二三年再び關稅改定に依り此れ等禁止を解除せられたるものにて前記品目は比較的高率なる輸入稅を課せらるゝに至り居り候綿製品に對する稅率の詳細は後より御報告申上ぐる考に御座候條一例として日本品中同國に於て最も需要多き厚地粗布類に對して申し上ぐれば百キロに付六〇〇〇〇〇ビヤストルの割合にて實際は此の稅率に係數五を乗じたるものが適用せらるゝものに御座候

四、荷造包裝

コンスタンチノープルに於ける稅關構内の設備は未だ不完全の處多く現在の處輸入貨物にして埠頭に雨曝しとなりて積み重ねられ居る物數多有之候、これは或は同港に集まる荷物の多過ぎる爲めにあらざるやとも被存候へ共この改善は容易ならざる如く一般の不平多き狀態なれば此の點に考慮を置き同國向け貨物の包裝は特に注意を要すべく存候

五、購買力と購入期節

土耳其は過去二十年來兵戰に惱まされ殊に希臘及び伊太利との戰爭に引續きバルカン戰爭あり、又歐洲大戰勃發するや引續き希臘と戰爭あり一九二三年のローザンヌ講和條約成る迄は平和克復するに至らず其の間産業は停頓し國の財政困難と共に一般國民は疲弊の極に達したるも其の後漸く今日の狀態となり、地方民に至りては農業に従事するもの多く従つて金錢の餘裕なければ自然自給自足の道を講じ居る狀態にて農作物の收穫増減は綿布の

購買に大なる影響有之候、即ち綿布の需要が地方民に多ければに御座候、依つて綿布の購入季節とすれば毎年農産收穫期過ぎが最も旺盛にして九月より翌年一月頃迄が最も良く賣れるとの事に御座候

尙二月二十二日より約一ヶ月間ラマサンと稱する宗教より來る日本に於ける盆祭りの如きものありて其の一日は晝間(日の有る内)は何物も口にせざる由にてそれが終れば間もなくバイラムと稱する御祭有之、此のバイラムの前も亦相當綿布の賣行宜しき由に御座候

六、本邦との運輸關係

從來より今日も尙日本より同國へ向ける荷物の輸送には必ずポートセットに於て積換を要し以て此の積み換には莫大の經費と危險を伴ひ現在綿布に對する運賃はポートセット迄一噸六十一志にして其れよりコンスタンチノープル迄二十三志なれば合計八十四志を拂ふものに御座候、又積換に伴ふ危險と餘分な日數を要する事は日本の輸出業者により非常に憂慮する處にて自然物價に加はる可き保險料も高く相成り不利の點少なからず候、依つて日、土兩國間の貿易促進には是非共日本よりの直通航路の開始を必要とし之れが實現を希望して止まざる次第に御座候

七、見本展示會及携行見本に對する批評

コンスタンチノープルに於ける見本展示會は二月十五日より開催仕り日本大使館の御後援を得て種々御便宜を與へられ各新聞は我々當地に到着致すや直ちに紙上に報じ、毎日寫真と記事を掲げ良く宣傳の勞をとり入場者は多數に及び應接に遑なく開會中は商談が意の如く出來ざる程の盛況にて班員各自良く其の擔當の品に對し説明を加へ日本品宣傳に就て充分勉め申候

斯くて開會中に受けし携行見本の批評は概略次の如くに御座候
イ、晒キヤリコII携行見本中キュービー印、金山寺印、御花園印等よく氣に入り申候へ共第一項「イ」に申上候

通り値段に於て引合はず候

ロ、人絹織 相當需要あり携行見本中又一商店の品最も同地市場に適し居り候へ共値段に於て約二割の相違有之候

ハ、捺染キヤリコ 日本より持參の見本は總じて當地向きの柄少なく服部商店の四一六〇號は今少し軟かさ仕上なれば宜しく御座候

ニ、捺染五枚朱子 相當需要あり現在の相場は當地着値段一米に付七片位に御座候

ホ、捺染フランネル 當地にては非常に需要あり當地着値段一米に付五片位にて意匠等は第一項「ロ」に申上置き候

ヘ、黒朱子 相當需要あり主に巾百四十センチメートル物賣行き宜しく御座候

ト、ギンガム 笹川織布のリング入ギンガムは品質としては市場に適し居り一米に付七片半迄差値有之候も結局不引合に終り候

チ、綿ポプリン 相當需要有之携行見本中笹川織布の品は品質及柄の點に於て申分なきも値段に於て引合はず一米に付八片の差値有之候

リ、綿小倉 相當需要多く候へ共當地にては五十四吋もの多く二十七吋及び二十五吋ものも少量は賣れ居候第一項「ヲ」を御參照被下度候

ヌ、綿縮 現在日本より輸入せられつゝあり將來も同國向として最も有望に御座候第一項「イ」を御參照被下度候

ル、友禪モスリン 當地に於ては之れが最も好評を博し獨逸邊より豊富輸入有之且つ値段も携行見本より大分安く候へ共將來日本柄の賣込は面白きかと存候

其の他携行見本中値段の點は別として當地の市場に適する品としては生天竺に於て七封度半見當のもの及び紅天竺、並巾金巾等有之候

八、販路擴張に對する希望事項

土耳其は概して歐米人に對し好感を抱かざる者多きが如く反之日本人は亞細亞人種なると今一つ日本に政治的の野心なきを知らるを以て一般に日本且つ日本人に對し好意を抱き居るもの、如く見受けられ候條、幸ひ土耳其政府が卒先して日本との通商經濟關係を一層親密にせんとする計畫を有しそれが行はるゝに至らば彼我貿易上益する處甚大なるは疑ふところ無き事と信じ申候、依つて之れが實現には我政府當局に於かれる此の方面の特別な御盡瘁に俟ち銀行業者の了解宜しきを得て日本に於ける一般輸出業者に對し爲替取引の上に御便宜相與へられん事を切に希望致し候

九、結

論

土耳其は前述の如く財政困難なる國にして一般に國民は疲弊致し居り購買力鈍きを以て輸入品購買に際して價額廉なるものに走り従つて相場の點非常に嚴しきを以て將來の通商促進には此の邊に相當の注意を拂はざる可らずと存候、同國の需要多き綿布にして今日まで日本より餘り多くの輸出を見ざりし品に對しては特に貿易業者と機業家とが相和し以て共同動作に出で貿易業は常に設備を完全に整へ諸種の機關を利用して先方の信用状態を良く知り趣味、習慣等に迄廣く亘りて調査を重ね最も彼の市場に適する物を定めたる上競争國の商品を比較し以て品質値段の點より寸法、意匠、仕上等を機業家に計る可きに御座候、機業家は此の場合一時的利益に捕はれず一種の義務とも考へて貿易業者の希望即ち輸入國の希望を入るゝに至らば將來必らず此の方面の發展を見る事疑ひなしと存候、之れは單に土耳其のみに對する問題にあらず、何れの方面に對しても極めて必要なる事に御座候

(昭和二年二月二十八日付報告)

ルーマニア王國

二月二十九日午後四時降雪盛んなる中をコンスタンチノーブル出帆の佛國汽船に便乗黒海を北進してコンスタンツァに向ひ翌三月一日正午同地に上陸仕り其處より更に同日午後十一時半發の列車にてルーマニアの首府ブカレストに向ひ其の翌朝七時に無事到着仕候、途中コンスタンツァ港の如きは海水氷結し居り曾て味はざりし寒さを感じ申候、ルーマニアは歐洲大戰の際聯合國側に在りしを以て其の領土戰前に二倍し人口二倍半現在約千八百萬を有し其の約八割五分は農民に御座候、國內は農産物及び鑛産物に富めるも未だ鐵道未設の處多く國內運輸機關の發達するに至らざるは此等物産の成績に大なる影響を及ぼしつゝあるものゝ如くに御座候、其の他の物資に至りては皆之を輸入品に仰ぐの外無之、是れ迄歐洲品最も盛んに輸入せられ居り日本品も同國市場に對して將來相當の望みを有し得べきやに存せられ最近は同國にて日本より直接輸入せらるゝものも多少有る様に相成り現在當地市場に於て日本綿布として粗布が良く見受けられ申候、此の粗布類は主にアレキサンドリヤ又はコンスタンチノーブル等の商人を介して輸入せらるゝものゝ如く一九二五年の調査に依れば日本の粗布は一ケ年に約二萬五千俵同國に入り其の金額は六百二十五萬圓に及びたりしとの事に御座候。

コンスタンツァは人口約六萬五千を有する黒海に面したる港にしてブカレストの外港且つルーマニアに於ける唯一の貿易港に御座候。

ブカレストはルーマニアの首府にして人口八十萬を有しバルカンに於ける巴里とも稱せらるゝ程ありて建築物も大分歐米化し、廣大にして相當立派なる市街に有之綿布の小賣商も數多有之候。

一、綿布の需要状態

國內に於ける機業は未だ幼稚にして僅かに粗布と日本に於ける遠州縞に似たる糸染織を製するに過ぎず、國內

需要綿布の大部分は未だ輸入を仰がざるを得ざる状態に御座候。

オーストリア製品にしてインディゴを以て捺染せる綿布の輸入あり、これは國內製品の糸染織と共に日本柄に良く似たるの觀は珍らしく存候、日本の粗布は前述の如く間接乍ら同國に輸入されるもの相當の額に上り居り主に中流國民の襯衣、上衣、寢具用として廣く使用せられ居り候。

晒キヤリコは相當需要多く主に英國より輸入せられ白耳義品之れに次ぎ、ソフト仕上のものも一般に多く御座候。

捺染綿布は伊國、佛國、英國、致須品等最も多く其柄行は埃及又は土耳其に於けるそれと稍々違ひ一般に何となく垢抜けしたる感有之候。

糸染綿布としては英國、伊國等より多數の輸入有之意匠に於て大分歐風化したる處あれば自然マンチエスター品が最も氣受け宜しき次第に御座候。

綿フランネルは主に致須、伊國等より輸入せらるゝも日本品は何れも同じく支拂條件が問題に御座候。

二、綿布の取引状態

日本製品は主にアレキサンドリア又はコンスタンチノブルより仕入れ致し居り、大部分 D/A 三ヶ月拂位の信用取引に依る事の由に御座候へ共、粗布丈けは多く D/P にて取引せられつゝあるものゝ如くに御座候。

英國、伊國、佛國、致須等よりは着荷後二ヶ月乃至四ヶ月位の支拂にて取引せられつゝ有之一般に信用狀の發行は困難なる模様、御座候、大体に於て英國より高級品を伊國、獨國、塊國、致須等よりは中位の品を又ポラント邊より下級品を輸入せられつゝ有之候、同國に於ける銀行として主要なるものはルーマニア銀行、マルモロシユ銀行、ルーマニア信用銀行、クリンペロニー銀行、ルーマニア割引銀行及びルーマニア商業銀行等有之、金利非常に高く年三割位が普通なる状態にて之れに依りても同國に於て信用狀發行は困難なる事に御座候。

三、日本との運輸關係

現在の處日本よりルーマニアへ商品を直接輸出せんとせば先づ歐洲航路の汽船を利用してポルトセツドにて積み換へアレキサンドリアに送り更に同地にて積み換へたる上コンスタンツァへ輸送するか又はポルトセツド積換にてコンスタンチノブルへ送り更に其處にてコンスタンツァの船に積み換へるを普通とするも何れも三回の積換を要し多くの費用と危険を伴ふ事にて甚だ不利なる立場に有之候、此の二回の積換を避ける方法としては日本よりマルセイユへ送り其處にて積換たる上コンスタンツァへ向ける事有之候も此の場合には餘分な航海日數と費用を要す可く何れにしても大差なきが如くに御座候、依つて日、羅間の貿易發展には日本コンスタンツァ間の直通航路の開設が當然必要なれ共これは今勿急には望まれざるべく候條差當りポルトセツド、コンスタンツァ間の連絡船の開設が最も望ましく存居候。

四、日本よりの發送荷物に對する保險

貿易業者として最も痛切に感ずる處は同國向の荷物に對する保險料の高率なる事に御座候、即ち之れは同國向の荷物に比較的盜難多き事と税關構内及び國內運輸機關の不備なるに依り陸上に於ける危険多き事、外に前記海運に於ける積換の危険多きが爲なるが如くに御座候、然して一般商人は市場がブカレストに在るが爲め自然ブカレスト着値段を要求する次第にて特にコンスタンツァ着値段を指定なき限り常に引渡済みに至る迄の保險を附す可き事最も肝要と存候。

五、取引上の注意事項

同國に於ける商人としてはギリシヤ及びアルメニア人多く常に信用の置けざる者あり、殊に歐洲大戰後一般に商人の資力乏しきが如く現在歐洲各國と信用取引が行はれつゝあるとは雖も日本に於けるが如く遠隔の地にあり

ては充分なる注意を要すべく候、即ち同國の司法官に於て腐敗甚しく訴訟事件等生じたる場合利慾の爲め國內の利害關係者と相計り判決に至りては限りなく遅延せらるゝを以て海外に於ける原告は費用倒れと相成り結局司法官其の他關係者の喰物とさる事屢々有之候由にて、税關官吏又は軍人等に至る迄收賄は公然の秘密として行はれつゝあるが如き状態に御座候條、取引開始に際しては充分なる信用調査と完全なる取極めを了し、將來紛議等絶對に醸さざる様注意肝要に御座候。

六、綿布輸入關稅

ルーマニアの關稅は比較的高率にして日本とは別に通商條約の締結なきを以て一般に適用せらるゝ稅率と變りなく綿織物に對する關稅率を示せば次の通りに御座候。

ルーマニヤ綿布輸入關稅率

- 六〇七 生地 綿布 (晒さざるもの、染めざるもの、捺染せざるもの)
 - 一平方米の重量二百瓦以上にして經緯の糸數が
 - A、十五本以下のもの 一三七、五〇 レイ
 - B、十六本以上三十本以下のもの 一五〇、〇〇 "
 - C、三十本以上のもの 一六二、五〇 "
- 六〇八 生地 綿布 (同 前)
 - 一平方米の重量二百瓦以上三百瓦以下のものにして經緯の糸數が
 - A、三十本以下のもの 一四四、〇〇 レイ
 - B、三十一本以上四十二本以下のもの 一五〇、〇〇 "
 - C、四十三本以上五十五本以下のもの 一五六、〇〇 "
 - D、五十六本以上のもの 一七五、〇〇 "

- 六〇九 生地 綿布 (同 前)
 - 一平方米の重量百五十瓦以上二百瓦以下のものにして經緯の糸數が
 - A、三十三本以下のもの 一六二、五〇 レイ
 - B、三十四本以上五十本以下のもの 一七五、〇〇 "
 - C、五十一本以上六十五本以下のもの 一九四、〇〇 "
 - D、六十六本以上のもの 二二二、五〇 "
- 六一〇 生地 綿布 (同 前)
 - 一平方米の重量百瓦以上百五十瓦以下のものにして經緯の糸數が
 - A、三十六本以下のもの 一八七、五〇 レイ
 - B、三十七本以上五十本以下のもの 二〇〇、〇〇 "
 - C、五十一本以上七十本以下のもの 二二五、〇〇 "
 - D、七十一本以上のもの 二五〇、〇〇 "
- 六一一 生地 綿布 (同 前)
 - 一平方米の重量七十瓦以上百瓦以下のものにして經緯の糸數が
 - A、四十本以下のもの 二〇六、五〇 レイ
 - B、四十一本以上五十五本以下のもの 二一八、八〇 "
 - C、五十六本以上七十五本以下のもの 二五〇、〇〇 "
 - D、七十六本以上のもの 二八一、三〇 "
- 六一二 生地 綿布 (同 前)
 - 一平方米の重量七十瓦以下のものにして經緯の糸數が
 - A、五十本以下のもの 二五〇、〇〇 レイ

B、五十一本以上六十五本以下のもの 二六八、〇〇〃
 C、六十六本以上八十本以下のもの 二八一、三〇〃
 D、八十一本以上のもの 三二二、五〇〃

六一三

晒綿布

生地綿布の税額に三割五分増し

六一四

一色染綿布

生地綿布の税額に四割増し

六一五

二色以上の染綿布

生地綿布の税額に五割増し

六一六

捺染綿布

生地綿布の税額に六割増し

以上百キログラムに對する税率にして金貨レイを表はし居り、金貨一レイは紙幣の四十レイに當り現今英貨一磅は紙幣七百八十レイに相當す、従つて右税率を表はしたる金貨一レイは日貨の金五十三錢見當に御座候。

七、見本展示會に就て

ブカレストに於ける展示會は當地駐在の武者小路公使及び館員の方々の多大なる御援助を蒙り三月八、九の二日間アテネパレスホテルに於て開催仕候、此度の展示會には意外に來場者少なく旅商の目的とする宣傳に満足出來ざる爲め班員各自の擔當に依り市中を廻り當業者の狩出に勉めたる次第に御座候、然し綿布商にありては取引條件が他の綿布供給國と同様即ち着荷後二ヶ月乃至四ヶ月の信用貸賣にあらざれば展示會を見るも致し方なしと云ふ様な次第にて綿織物に對しては僅かに四五名來場ありたるに過ぎず候、従つて各携行見本に就ての調査も意の如く成らず甚た残念に存候、大体に於て携行見本は生地綿布類を除いては風俗、習慣が幾分歐風化したる故か

其の儘にては一寸不向なるかの觀有之甚た失望仕候。

八、結

論

ルーマニアとの直接通商は現在の處前述の如く支拂條件が絶對的に阻害しつゝあるを以て之れを圓滑に運ばんとせば必ず信用取引を開始するの外有之間敷存候、茲に於て同國の商人の信用状態に變遷多きを以て間斷なき調査を要すれば、單に現在同地に於ける外國銀行調査のみにては手頼りなき次第なれば政府當局に於て何等か此の方面に特別の調査機關を設けられ當業者の希望を満すべき途を講せられん事を俟つか又は各自當業者に於て同國の事情に通じたる出張員を置き常に取引先の信用状態を詳細に調査し以て紛議等を未然に防ぐの方法を講ずるを最も宜しきかと存候、然し後者は當業者として收支償はざるや否やが問題と存候、依つて差當り危険多き同國との直接取引よりは同國と確實なる取引をなし居るコンスタンチノブル又はアレキサンドリヤ邊の商人と提携して此の方面に當るか目下輸出業者として最も安全なる策にあらざるかと愚考仕候。

(昭和三年三月十日附報告)

ブルガリヤ

三月十日ブカレストを發しブルガリヤ國ソフィヤ市に向ひ途中國境に於ける荷物の検査に手間取り汽車に乗り遅れ候爲、ダニユーブ河畔ロステックにて半日を空しく暮し翌十一日午前九時無事ソフィヤに到着仕候。

ブルガリヤ國は現在面積四萬三百平方哩にして人口約五百萬を有し大部分は農民にして穀類、煙草等の栽培又は蠶業及牧畜を營み居り候、同國より輸出せらるゝ主なる物は煙草、穀類、豆、家畜、牛酪、皮革、繭等にして主なる輸入品は織物、金屬製品、機械、油類、木材等に御座候。此等輸入は英、獨、伊、埃、羅、土、佛、致須及び白等の諸國品多く外に間接乍ら日本品も相當輸入せられ居候、同國の輸入品中織物が總輸入金額の約四割に達し日本品としては綿織物の内粗布類最も多く主にアレキサンドリヤ、コンスタンチノール及びサロニカ等の商人を介して輸入せられ居候。

ソフィヤはブルガリヤ國の首府にして人口二十萬を有しコンスタンチノールよりベルグラードを経てウイーンに至る鐵道の一主要驛にしてウイデイン、ロステック、ニコポリ及び黒海に面したるバルナ、ブルガス方面に通ずる鐵道皆此處に集り、國內商品の一大集散地にして又一大商業地に御座候、市中には大小綿布商多數にあれ共粗布以外の日本綿布は餘り見受け申さず主に歐洲品を以て滿し居候。

同國に於ける國產獎勵も盛んにして綿布の如きは輸入税も高く恰も内國產保護政策に依るもの、如く候も、國內の製織工場としては數ふる程のもの無之一般に幼稚なれば僅かに下級の粗布類を製造するに過ぎず、國內需要綿布の大部分は輸入を仰ぐの外無き状態に有之候、ブルガリヤ國は歐洲大戰後一般國民の疲弊甚だしく無論日本との取引に對しても信用狀を發行する者無之、大体に於て綿布の需要状態取引状態等はルーマニヤに於けるそれと殆んど變り無之信用状態に至りてはルーマニヤ商人に輪を掛けて悪しきが如くに御座候。

同國に對しては歐洲各國が地の利を占め居る處より支拂條件も至極寛大にして多く六十日乃至百二十日位の貸

賣が行はれ居り殊に伊國の如きは同國內に銀行の支店を有し居り自國品の貿易助長に盡瘁し種々なる場合に便宜を與へ居り候條、伊國ブルガリヤ間の取引は益々増加の徵有之日本の粗布の如きも近年此の伊國品の爲壓到せられ年々其の輸入額に於て減少しつゝあるが如き觀有之候は何とも遺憾に堪へざる次第に御座候、將來同國に對する日本品の販路擴張には失張りルーマニヤに於けるが如く完全なる信用調査機關を設け以て支拂條件を緩かにし他の競争國との比較を取るも何等遜色なきに至らしめん事を最も肝要と被存候。

(昭和三年三月二十日付報告)

ユーゴースラビヤ

ソフィヤの調査を相濟し三月十三日ベルグラードに入り直ちに同地商業會議所を訪問仕候處、非常な好意を以て迎へられ種々意見交換の上四ヶ所の新聞記者を商業會議所に招き此等記者とも良く語らひ我々旅商の目的を説き其の宣傳方を依頼致し候處、其の翌日より各新聞は我々一行の寫眞と長文の歡迎の辭を掲げ最後に日本商品に對し興味を有する商人は一行の宿泊せるホテルエキセレシオーに訪問すべしとありしを以て其の日より陸續と同地商人の來訪に接し大いに得たる處有之候。

ユーゴースラビヤは歐洲大戰後一九一九年聯合國側の巴里會議に依り以前のセルビヤ國と其の隣邦諸國を合して成りたるを以て舊セルビヤ國當時に比すれば、面積に於て約三倍十五萬平方キロメートルとなり、人口約一千三百萬を有し其の八割迄は農民なりとの事に御座候、同國より輸出せらるゝ主なる物は穀類、小麥、木材、食料品、礦物、皮革、麻等にして輸入せらるゝ主なるものとしては織物、機械、油、藥品、食料品、酒、陶器、硝子紙、金屬類等にて伊國、英國、佛國、埃國等との取引最も盛んに御座候。

ベルグラードは舊セルビヤ國當時より引續いての首府にして有名なるダニユーブ河に沿ひ人口約二十萬を有し國內に於ける産業及び商業の一大中心地にして一般荷物の一大集散地に有之候、即ちダニユーブを利用する船の便と埃國に於けるウイン市に、又ブルガリヤ國のソフィヤ市に、遠くは土耳其のコンスタンチノブルに至る鐵道の便宜しきを以て總べての荷物は一度此處に集りたる上各地方に散布するの狀態に有之商業は中々盛んに御座候。

一、國內織物産業に就て

國內織物製産状態は未だ幼稚なりと雖も國產獎勵盛んなるを以て將來此の方面の發展は相當認めらるゝに至る

可く被存候、最近の此状態に就て申上ぐれば大体次の通りに御座候。

イ、綿布製産に於ては全体を通じて十一萬二千鍾と五千五百臺の織機を有し主に粗布類を製織致居候も、尙國內需要綿布の一部分を満すに過ぎず依然として大部分は輸入を仰ぎつゝ有るの状態に有之候。

ロ、毛織物の製産には約五萬鍾と七百四十織機を有し近時可成の發達を見たるも國內需要の一部を充たすに過ぎず候。

ハ、綿織物の加工に對する工場は自國製品に對する整理、漂白、染色、捺染等に差支へ無き程度に御座候。

ニ、綿糸紡績に就ては國內南セルビヤ方面に棉花の製産あるも尙尙極く少量に過ぎざるを以て多くは輸入に俟つゝの外無之毛糸に於ても輸入原料と國産品と混合して使用しつゝ有之候。

ホ、麻の製産は歐洲大戰後急速なる進歩をなしたりと雖もアグラリヤン革命に依り領土を分割せられたる結果その産額を減少致し申候、此の麻は主として半製品（粗麻）の製出に限られ居り年々國內需要の外に約七千噸を輸出せられ居候。

ヘ、リネンの製産としては國內に大小十ヶ所の工場を有し、リネン織物の年産額は三百萬米に及ぶとの事に御座候。

ト、黄麻に於ては唯一の近代式設備を有する工場有之袋に製造し國內需要の大部分を充し居り候。

チ、莫大小、編物、リボン、眞田紐、カーテン、レース、防水布、人絹製品等としては大小製造家約七十ヶ所あり眞綿、蒲團、カラー等に至る迄製造致し居候。

リ、襯衣製造所は約二十五ヶ所ありて國內需要の幾分を充し居候。

ス、絨織の製造工場としては大小六ヶ所程ありて種々敷物類を製造致し居り傍ベルシヤ絨織、スミルナ絨織、其の他有名なるバイロットカーベット、コ、ナット織、敷布等をも製造せられ居候

二、綿布の需要状態

同國の綿織物業は國內産業獎勵に依り前述の如く相當盛んなりと雖も重に粗布類を製織するに止まり、國産需要の大部分は之れ皆輸入を仰がざるを得ざる状態に御座候、綿織物の需要状態としては大体次の如くに御座候。

イ、粗布 布 同國の人口の約八割が農民にして此等農民が粗布類需要者の最大なるものにして日本品も相當輸入せられ居り候得共、主として埃及、土耳其、希臘方面の商人を介して買付け致し居り候、近年伊國品も支拂條件等に於ても有利なれば漸次市場に表はれ日本品は多少壓倒され氣味にあらざるやと存せられ申候。

ロ、捺染綿布 最も賣行宜しく英國及埃國等より輸入せられ居り候も、日本品として第一番に支拂條件が問題にて意匠及値段に於て相當研究を要すべく候。

ハ、糸染綿布 主として伊國、チエツコスロバキヤ國等より輸入せられ相當需要多く御座候。

ニ、晒キヤリコ 相當需要有之市場には英國品最も多く御座候。

ホ、綿フランネル 伊太利品最も多く可成の需要有之捺染物が賣行良好に御座候。

ヘ、ポプリン 主として英國品の捺染物を輸入し相當需要有之候も、日本品は値段に於て競争困難と被存候ト、モスリン 捺染物が良く賣れ居り佛國品最も多く値段が安く出來居り候爲め日本品の競争は困難の如くに御座候。

三、綿布の取引状態

歐洲大戰後同國は施政改善を圖り爲替釣上げの政策として紙幣收縮、輸入制限等を斷行せられたるを以て金融甚だしく逼迫し銀行を利用するも金利の外に手数料を要する習慣なるにより之れを合算すれば優に三割乃至四割の利息を拂ふと異ならざる由にて、近年同國の銀行にて外國銀行より資金の融通を受け居るもの甚だ多く此等外國資本との合辦銀行は國內諸洲に散在致し居り候、之れに付ては確なる統計なきも聞く處に依れば同國總銀行投資額の約一割は外國資本に有之、チエツコスロバキヤ國最も多く、埃國、洪國、伊國等之れに次ぐ由に御座候、

斯く隣邦諸國との間に銀行業者の密接な關係を有する處より與へらるゝ處多ければ此等諸國との綿布の取引に於ても二ヶ月乃至四ヶ月位の信用貸が行はれ居り英國、佛國等に至る迄競争上これに倣ひつゝあるが如き状態に有之候、依つて信用狀は一般に發行されず日本の粗布等直接取引を希望されつゝありながら支拂條件に阻害せられ埃及、土耳其、希臘等の商人を介して買付け致し居る次第に御座候。

若し同國にて信用狀を發行せんとせば三ヶ月に二分の口錢と外に金利を要するこの事に御座候。

四、日本との運輸關係

ユーゴスラビヤは一部アドリヤ海に面するも他は全部隣國に接し居り港としては西部にフィユメ港あれ共日本とは運輸の便悪しく候條、現在の處希臘のサロニカ又は伊太利のトリエストを経て輸送するが最も宜しく御座候、即ち舊セルビヤ方面への輸送には前者に依りポートセツドにて積換アレキサンドリヤに送り更に其處よりサロニカへ送る事と相成りポートセツド、サロニカ間の直通航路なきは非常に不便を感ずる處に御座候、又「クロアチア」或は「スロベニア」地方への輸送は伊國のトリエスト港經由が最も便利に有之候、右サロニカ港は希臘國にあれ共一九二三年のユーゴスラビヤ及び希臘の兩國政府にて締結せる條約に依り同港を自由地帯として取扱はれ居り首府ベルグラードに通ずる便も宜しく舊セルビヤ方面に對する重要な港に御座候、依つて日本との直接取引には同港を通ず事最も多かる可く存候。

五、保險に就て

同國向け荷物に對する保險に關しては曩きに御報告申上置き候ルーマニア國に於けるそれと殆んど同一状態に有之、ベルグラード迄の通し荷物に對しては保險料率非常に高く、特擔分損擔保にして雨ぬれ、陸揚地の火災、二十一日間及戰時保險を含めて百圓に對する二圓乃至二圓五十錢の割合なれば之れが自然商品の價格に迄影響を及ぼす處大なれ共此の點にのみ捕はれ單にサロニカ迄の保險を附するに於ては事故發生の場合其の責任を免がる

能はず、必ず出荷主に對し苦情を持ち込まるべく候條國內迄輸送の場合必らず其の引渡地迄の保險を附する事最も肝要に御座候、然し乍ら幸ひサロニカに支店又はそれに代る可き店を有する商人と取引をなす場合はサロニカ渡しにしてそれ以後無關係とすれば出荷主側として最も安全なるべく存候。

六、關稅に關して

同國の關稅は國產獎勵の意味よりして綿布に對する關稅は非常に高く、日本品として最も多く取扱はれ居り候粗布の稅率は百キログラムに對し千三百二十ダナールにて十三封度の粗布一反の稅額は約四圓五、六十錢に當り之れに於ても稅率の如何に高きか想像される次第に御座候。

七、販路擴張に對する希望事項

同國は歐洲大戰の結果通商上より見ても以前密接なる關係を有したりし奧國及洪國に對して反感を持つに至り伊國之れを利用して經濟的勢力を掌握せんと計りしに時恰も同國の物資欠乏の折柄とて之の政策は以前の効を奏しユーゴスラビヤの輸入貿易より見て現在の第一位を占むるに至りたるものに御座候、此の重なる輸入品は綿糸、綿織物、毛織物、珈琲等にして取り分け綿織物に於て伊太利より輸入する物最も多く御座候、茲に於て日本の綿織物の販路を同國に求めんと欲せば先づ第一に伊太利の同國に對する取引状態と同等にて進まん準備を要す可く存候、伊太利の是迄取りたる方針に就ては詳しく知る能はざるも大体は前記第三項綿布取引状態の處に申上置候通り金融界と密接なる關係を結び信用取引を始め取引を容易ならしめたるに依るものゝ如く存せられ申候、之れが現在伊太利のみならず廣く行はれつゝあるに至りては日本に於ても此の場合之れに倣はされば直接の取引を開始する事困難に有之、従つて販路擴張の目的を達し得ざるべく存候。

ユーゴスラビヤと日本とは地理の上から見ても隔れ居り不便を感ずる處非常に多く殊に此の信用取引を開始するに當りては同國の事情に通ずる事最も肝要に御座候、即ち同國商人の信用調査を間斷なく要すれば現在の外

國銀行に依頼するも完全を保し難く被存存、依つて將來當業者を安心して取引の増進に當らしむるを得べき何等か有力なる機關の設立が最も望まじき所に御座候。

八、結

論

現在のユーゴスラビヤに於ては日本綿布に非常な興味を有しつゝありと雖も日本の條件を入れ難く、さりとて日本當業者に於て向ふの條件を聞き入れ信用取引を開如するの運びに至らず結局暫らくはアレキサンドリヤ又はコンスタンチノープル邊の商人を介して取引をなすの外方法なきかの状態にて、同國との直接取引は相當の研究を重ねたる上にあらざればされば實現困難かと愚考仕候。

(昭和三年三月二十日附報告)

埃及及びバルカン地方の旅商を終りて

旅商第三班としての區域埃及及びバルカン方面に對する各地の大体情況は豫て御報告申上置候通りにて、最初に埃及を振り出しシリヤ、希臘、土耳其、羅馬尼亞、ブルガリヤを経て最後のユーゴスラビヤに至る迄何れの國に至るも日本の粗布の輸入せられざる國は無く我々旅商として彼の國に在りし當時頗る欣快を禁じ得ざりし處に御座候。

然して此等諸國は何れも綿布の需要多く粗布以外の物は氣候、風俗、習慣等に依り多少其の趣味、嗜好を異にするを以て一樣には申されざるも大体に於て、捺染綿布、綿フランネル、綿縮、晒キヤリコ等は等しく需要あれ共英國、伊國、佛國、致須等の品を以て此等需要の大部分を充し居る状態に御座候、依つて將來日本品も官民協力して夫々市場に適したる物を極めて以て支拂條件の他の競争品と異らざるに至らば販路擴張には充分餘地可有之被存申候、然し乍ら日本の如く遠隔の地なる不利なる立場に在りては全般に亘り之れを改めんとするも其の間諸種の障害を一掃し難く殊に羅馬尼亞、ブルガリヤ及びユーゴスラビヤ等は其の複雑の程度甚しく候條、先づ最初最も大なる市場を有し且つ前記諸國とも密接なる取引關係にある處より日本商品の再輸出をも成す埃及及び土耳其の商人と良く提携して新品の賣擴めより漸次に一般販路の擴張を計るが目下の良策ならずやと愚考仕候、即ち埃及及び土耳其は日本及び日本商品を了解する事、又は日本との通商上必要なる諸機關を具備する事等他の諸國に比し遙かに優れるを以て日本より積極的に進む事も比較的容易なればにて、要するに今暫らくは此等の地方に於ける販路擴張は此の二箇國の取引増進に依つて先づ其の目的の大部分を達し得らるゝにはあらざるやとも被存候條、今後この考へにて進むも大過なかるべく存せられ申候。

次に選ぶとすれば希臘とシリヤとの取引にて兩國共商人は相當日本商品を解し取引の希望者あれ共、結局現在の處支拂條件にて行惱むが如き状態に有之、羅馬尼亞、ブルガリヤ及びユーゴスラビヤ等との取引は支拂條件

に依る障害著しく到底圓滑なる直接取引は差當り望まれざる事に歸着せざるやに存候。

(昭和三年四月一日付報告)

九四

旅商第四班綿織物擔當

松村亮吉報告

キユーバ

吾等がパナマ市に滞在中二月二十七日パナマ臨時國會開かれ申候、米資一千六百萬弗を借款して太平洋岸パナマ市と大西洋岸コロン市との中間延長約四十六哩の運河に並行して直線道路を建設せんとする緊急議事に候、米國政府は已に五ヶ年計畫に依る運河擴張の企圖を有し愈々其實行を見んとする狀況に照らし、パナマ政府が是に呼應する所以のもの畢竟米國の意圖を汲み脈絡相通じ以て彼れが經濟的發展策に資し併せて國防的關係を加味する必要な施設に可有之候。

従つて其完成後に於ける米國の中南米に對する伸張力の如何に目覺しきものあるかは今より想像に難からず候臨時議會開會中最も張目されたるは排日案の撤廢に候、千九百二十六年以來一年有餘パナマ在留同胞は勿論此地を通る海外渡航者並に貿易業者が精神上に或は經濟上直接間接に嘗めたる痛苦は實に言語に盡し難く候、去る一月新任せる我が若林領事は斯る侮蔑を遺憾とし在留者の長老熊田寅吉氏と語り力戰奮闘數十日に及び幾多の難關を突破し三月八日の排日撤廢修正案提出以來三月二十八日第三讀會通過迄克く局面を善導し遂に一大成功を收めたるは爲國家欣快に堪えず、若林領事並に熊田寅吉氏の功績に對し吾人は滿腔の敬意を表する次第に候、吾等は三月八日のパナマ議會を傍聽せる爲め殊に印象の深きもの有之候。

コロンビヤ、ブエナベントラ港を三月九日出發せる小林、森、管波、清水の諸氏は三月十一日夜パナマ着、何れも瘦我慢して付元氣を出し居るも病後憔悴せる風事は蔽ひ難きもの有之候、斯くて三月十六日英國船オロベサ號に乗込みハバナ港を指して出帆、懐しきパナマに訣れを惜み候、運河航行に七時間を要す沿岸諸所に大鰐の悠々横はり巨船の通航に際しても敢て驚かざるもの、如く一種の奇觀に候。

九五

三月二十日午前七時キューバ國ハバナ港に到着致候、晴やかに且つ廣々と美しき大市街又港壁に聳立せる往昔の城趾等は恰もコロンビヤ國カルタヘーナ港に相似たるものあり、其市街美と繁華なる光景はメキシコ市を凌駕する程に候、人口六十萬を有す。

當國の面積四萬五千方哩、人口三百五十萬、白人系七、黑人系三の割合にして氣候温暖、涼風不斷、盛夏と雖も九十度に昇る事は稀なりと申され候。

ハバナ港に於ける出入船舶は常に頻繁を極め一週間五十餘隻を算すべく他國の漫遊客蝟集して一ヶ年二十萬人に及ぶと申され候、而して十二月より翌年三月に至る期間が所謂乾燥季にして最も殷盛を極め候。

市街路幅概ね狹隘にして車道三間、人道三尺其間電車あり自動車相繼ぎ頗る混雜を呈し候、併し新市街と郊外には廣き周遊道を以てし、新装せる住宅、廣濶なる公園等旅客の飽樂に供する充分なる設備有之候。

衛生行届き何れを見ても清潔なるには感服仕候、堂々たるアパートの建築多數あり他國遊覽者の滞在に便する用意と存じ候。

曩日當市に於ける汎米會議に續いて三月三十一日には萬國移民會議開催となり參加國四十ヶ國に及ぶと、我國の代表は在メキシコ青木公使にして一行十七名因より重要な會議ならんが之れに密接なる關係を有する米國としては可及的對議の範圍を縮少し問題の要所を避けんとするが如く傳へられ候。

斯る會議は從來日本の海外移民に付て兎角の評をなせる關係諸邦をして其迷盲を解くには最も絶好の機會と存じ候。

然るに昨春在留同胞の切なる希望を一蹴して當市の領事館廢止を敢行せる如きは全く不可解千萬なる仕打として遺憾に存居候、目下諸般の事務は紐育領事管轄する次第なるが遠隔の地に加ふるに言語を異にし居る關係上其不便不利は想像の外に有之候。

中米諸國は何れも使節を派遣し以て其修交の増進に資せんとする際、共に其實現を計るにあらずして一部領事館の廢止を行ふが如き之れに依つて生ずる有形無形の惡影響は實に甚大なるもの可有之候。

目下キューバ國對我國との間に通商條約の交渉進行中なりとの事なるが因より其成立を確信し一刻も早く實現を希望する次第に候。

當市に於ては種々なる意味にて見本展示會を行はぬ事とし専ら宣傳と直接交渉に努め申候。

左に概略御報呈申上候。

タ オ ル 當市内にて生産せられ一部内需を充し居候、當地賣値打五圓のものを日本より輸入すれば原價五圓

七十錢に當り全然見込無之候、昨年十月二十六日以來改正關稅による從價三割高の影響に候。

メリヤスツヤツ 32" 34" 36" 38" 及 34" 36" 38" 40" 取合安物に限り相當賣行申候。

敷 布 伊、佛品價格こなれ且つ生地、味、模様等より嗜好に適し邦品競争の餘地少なきが如く見受られ候

沓 下 英、米、佛、伊品出來榮あり價格安く体裁勝れ未熟なる邦品は全く問題と相成不申候。

綿 毛 布 伊、佛品安く市場を占有し邦品は全く不引合に候。

ドリール、グレーシーチング 頗る活潑なる商品なれども特惠關稅に浴する米國品に打勝つには非常なる努力を

要するは勿論且つ商機に乗する等容易ならぬもの有之候。

綿 布 薄地にして輕量を好み紋入織物よりは却て無地物を喜ぶ風あり、プリント流行致居候。

綿 縮 嗜好乏し只輕量粗製の揚柳品相當見込有之候。

キモノ、ハツビーコート 殊にハツビーコートの需要著増の傾向あり、今日迄の宣傳努力極めて貧弱なりしを以

て其點に付き新に工夫を購じ販路の伸張に務むれば益々有望と存候。

一般加工品 中地とヘリ地を異にする場合課稅標準に格段の相違あり、例へば毛布のヘリに別生地を用ふる如き

之れなり。

マクラカバー 裏付を省けば半製品なり、故に半製品として取扱ふ方利益に有之候、平凡なる加工は當市に於て

し半製品の形にて輸入するを便宜と致候。

米國は凡て特惠關稅率に基き他外國に比し二割乃至四割の低率に浴し居るを以て市場は殆んど米國品にて浸り

居る状況に候、然るに此間に處し英、獨、佛、伊は各自其特長を發揮し販路開拓に腐心し各々其所を得つゝあるは誠に感服の至りにして克く堅忍事を計り不斷に努力せば我國の綿糸、布並に加工品とも更に一層盛況を呈するは疑ひなき所に候。

一行は三月二十七日協議の上爰に豫定の使命を了へたるを以て便船を得次第歸朝致す事と相成候、願れば横濱出發以來八ヶ月間炎天焦地を馳驅し幸に事なきを得て使命を果し候事は誠に天佑と可申感激致居る次第に候、併せて日本輸出綿織物同業組合聯合會各位の甚大なる御援助に對し滿腔の謝意を表する次第に候。別紙關稅表に概要記載申上候。

綿布類及び其加工品關稅拔書

# 114 綿布類生地及び白 100 マートル平方で 10 キロ以上のもの	
	Nett weight Kilo
A 糸九本まで	.16 + 10%
B 十本より十五本迄	.21 + 10%
C 十六本より十九本迄	.28 + 10%
D 二十本より二十三本迄	.44 + 10%
E 二十四本より二十七本迄	.52 + 10%
F 二十八本より三十一本迄	.66 + 10%
G 三十二本より以上	.85 + 10%

帆布は上記より 25% 割引、染布、印刷模様入は 30% を加算のこと。

# 115 綿布類生地及び白 100 マートル平方にて 10 キロ以下のもの	
	Nett weight Kilo
A 糸六本迄	.18 + 10%
B 七本より十一本迄	.24 + 10%

C 十二本より十五本迄	"	.35 + 10%
D 十六本より十九本迄	"	.46 + 10%
E 二十本より二十三本迄	"	.60 + 10%
F 二十四本より二十七本迄	"	.74 + 10%
G 二十八本より三十一本迄	"	.90 + 10%
H 三十二本より以上	"	1.06 + 10%

# 119 縮綿布			Nett weight Kilo
A 生地、白	"		.45 + 10%
B 同 染地、模様入	"		.55 + 10%

# 120 フラシネル類			Nett weight Kilo
A 生地及び印刷模様入	"		.10
B 白地及びその模様入 一色入	"		.25

# 121 ビロード式の織物			Nett weight Kilo
A ビロード式の織物	"		.30 + 10%
B 敷布類生地、白地	"		.75 + 10%
C 同 模様入	"		.87 + 10%

# 122 マリヤス類			Nett weight Kilo
A 反物	"		.45 + 10%
B 下シャツ、猿股安物	"		1.00 + 10%
C 同 二重縫上等製	"		1.20 + 10%
D 靴下、手袋、安物	"		1.00 + 10%

14.2
586

終